

年 報

—平成 20 年度—

2009

大磯町郷土資料館

OISO MUNICIPAL MUSEUM

はじめに

平成20年度大磯町郷土資料館年報を刊行いたします。

大磯町郷土資料館は平成20年10月に開館20年という大きな節目を迎えました。20年の歳月が経過し、博物館施設として収蔵資料や情報はますます充実してきていますが、一方で施設および機器等の疲弊が見られるようになってきています。引き続き効率的な施設の維持管理を目指しつつ、地域博物館としての役割を十分認識した活動を進めました。

平成20年度の主な事業内容として、まず開館20周年記念展があげられます。当館は小規模な博物館ですが、多くの方々から資料や情報を提供していただき、資料館資料は屈指の質と量を誇るようになりました。ご協力いただいた方々に感謝の意を込め、当館所蔵の3種類のコレクション（絵はがき・動物剥製・晴着と仕事着）を公開しました。記念展以外では、中学校理科の学習内容にあわせて実施した学習参考資料展、そして「おおいそ文化祭」の会期にあわせて「郷土資料館所蔵美術品特別公開」を開催しました。企画展に関しては以上の5回を開催し、積極的に活動した1年でした。

ワークショップでは、「草と木の調査」、「古文書裏打ちの会」を継続して開催し、1年間休止していた「海の教室」を再開しました。これまでの「海の教室」は年3、4回の活動で、毎回テーマや観察対象の生物を変えて実施していましたが、平成20年度は「海藻」をテーマに3回の活動を行ないました。

その他の特出すべき活動としては、ホームページ内で動画による資料館情報の発信を開始し、また展示資料のうち別荘に関わる資料を抽出してパンフレットを作製、配布するなど新たな情報発信の手法についても模索しました。

今後とも資料館活動につきまして、ご理解・ご協力を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

大磯町郷土資料館

目 次

[事業報告]

庶務	2
・組織および職員	2
・運営委員会	2
・予算	2
・維持管理	3
・入館者	3
学芸	4
・大磯町郷土資料館 開館 20 周年記念展 ...	4
・企画展	6
・学級/講座	7
・刊行物	9
・調査/研究/普及	9
・博物館実習	11
・博物館資料の収集と利用 ...	12

[研究報告]

ワークショップ“草と木の調査”活動報告 万台こゆるぎの森の植物 北水慶一	26
--	----

事業報告

庶 務

■ 組織および職員

教 育 長	教 育 次 長	郷 土 資 料 館	
福島睦恵	二挺木洋二	館長(兼務) 二宮正美 (平成20年4月～5月)	(郷土資料班)
		和田勝巳 (平成20年6月～)	主 幹 二宮正美 (平成20年6月～)
			副主幹/学芸員 佐川和裕
			主 査 近藤浩一
			主 査/学芸員 北水慶一
			臨時職員/学芸員 曾根田貴子
			臨時職員/学芸員 山口由紀子
			臨時職員/司 書 近藤直子 (平成20年4月)
			臨時職員/司 書 伊與木美乃 (平成20年5月)
			臨時職員/司 書 諏訪部房代 (平成20年6月～)

■ 運営委員会

<委員の構成>

- ・委員 長/石田和夫(有識者)
- ・副委員 長/廣瀬利郎(社会教育委員)
- ・委 員/稲葉和也(文化財専門委員)
- 近藤英夫(町史編さん委員)
- 熊沢 久(学校長)

<委員会の開催>

- ・第1回/平成20年7月8日 平成19年度事業報告について、平成20年度事業計画及び予算について、その他
- ・第2回/平成21年2月3日 平成20年度事業の進捗状況について、平成21年度事業計画について、その他

■ 予算

<当初予算の推移>

年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
金額	60,940,000	63,293,000	61,188,000	71,083,000	51,922,000	54,050,000

<平成20年度決算>

年度	運営委員会	運営事務	維持管理	学芸活動	教育普及・企画展	計
金額	52,000	2,807,238	13,606,067	865,890	859,173	18,190,368

□職員給与(4人分) 38,565,886円 ■歳出合計 56,756,252円

■ 維持管理

<委託業務>

- ・清掃委託／(株)郵生
- ・空調機器給水設備保守委託／扶桑工業(株)
- ・消防用設備保守委託／(株)ヒラボウ
- ・昇降機保守委託／ダイコー(株) 横浜営業所
- ・自動ドア保守委託／(株)神奈川ナフコ 厚木支店
- ・自家用電気工作物保守委託／浅葉電気管理事務所
- ・浄化槽維持管理委託／湘南興業(有)
- ・警備委託／(株)全日警 横浜支社
- ・敷地管理委託／(財)神奈川県公園協会
- ・燻蒸委託／関東港業(株) 横浜営業所
- ・木造神像保存処理委託／(有)光園美術研究所
- ・祭り船解体・組立(展示)委託／大磯御船祭保存会

■ 入館者

<入館者数の推移>

単位：人、日

	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	累計(昭和63年～)
入館者数	28,250	26,421	28,966	31,697	28,576	674,878
1日平均/開館日数	97/291	89/296	99/291	107/296	98/292	115/5,850

<月別入館者数>

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入館者数	2,448	2,168	1,260	1,516	1,967	1,587	3,276	4,385	2,142	1,874	2,406	3,547	28,576
1日平均	98	83	53	72	76	66	126	175	93	82	105	136	98

<見学・視察>

館対応分のみ、単位：団体

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	0	2	5	0	0	1	5	1	2	2	1	1	20

<学校利用>

館対応分のみ、単位：団体

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
幼稚園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小学校	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	3
中学校	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
その他	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2
合計	0	1	3	0	0	0	2	0	0	1	1	0	8

<研修室の利用>

単位：団体

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	13	15	9	10	11	6	7	11	10	6	16	14	128

大磯町郷土資料館開館20周年記念展
Collectibles Oiso 2008-2009

平成20年(2008)10月、大磯町郷土資料館は開館20年を迎えた。昭和63年(1988)に開館して以来、「湘南の丘陵と海」というテーマのもとで蓄積した資料や情報は、多くの方々のご理解とご協力により、小規模な博物館としては屈指の質と量を誇るまでになった。そこで、これまで収集された資料群のひとつひとつを大きな成果コレクションとみなし、開館20周年記念展「Collectibles Oiso」として3回にわたって展示を開催した。収集された資料が、当地域の環境や文化の指標として極めて重要な役割を果たしていることをあらためて確認するとともに、20年目を迎えた当館の活動を総括し、新たな第一歩を踏み出すための布石とした。



(左) チラシ (上) 看板

Collection 1—記憶の大磯／「1,000枚の情景—絵はがきコレクション」

期 間／平成20年7月26日(土)～9月15日(月)

開場日数／43日間

会 場／企画展示室

出品点数／約1,000点

料 金／無料

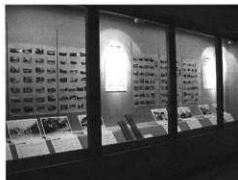
入場者数／3,196人

(趣 旨) 明治期以来、海水浴場として名を馳せた大磯の象徴的資料として、収集に力を入れてきた絵はがきを取り上げる。収集された9,000枚に及ぶ絵はがきのうち、大磯と周辺地域を対象とした約1,000枚に写しだされた明治期から昭和初期にかけての景観や人々の様子を紹介する。

(内 容) 展示は7つの小テーマで構成した。

①「絵はがきの歴史」では絵はがき誕生の経緯を把握し、大磯および大磯周辺の絵はがきの特徴として②「大磯の絵はがき」③「別荘と町並み」④「海と海水浴場」⑤「史蹟と名勝」⑥「出来事と記念」の5つに分類しながらまとめた。さらに⑦「各地の絵はがき」の項目を設けることで、海水浴客や避暑避寒客を対象とした土産用の風景写真が圧倒的に多いという大磯の絵はがきの特徴を際立たせた。なお、絵はがきそのものはいへん小さいため、展示ケース内の絵はがきの写真内容を十分よみとめることは容易でない。そこで、随所に「絵はがきの絵解き」として絵はがきを拡大パネル化し、事物や人物に関して「絵解き」風に細かな解説を試みた。

(担 当) 佐川



Collection 2—生命の大礎／「100体の足跡—動物剥製コレクション」

期 間／平成20年11月15日(土)～平成21年1月25日(日)

開場日数／55日間

会 場／企画展示室

資料点数／約150点

料 金／無料

入館者数／6,577人

(趣 旨) 平成20年3月現在、当館では133点の動物剥製を所蔵している。日頃の生活の中で、原資料となる野生鳥獣のへい死体を見かけることは極めて少なく、町民または利用者の協力なくしては、十分な収集の成果は得られなかったと思われる。ご協力いただいた方々に対して感謝の意を込め、動物剥製コレクションを20周年記念展のテーマとして取り上げ、紹介した。

(内 容) 所蔵している動物剥製133点を展示した。所蔵の剥製では圧倒的に鳥類が多いため、鳥類をメインに構成を組んだ。展示手法としては「動物剥製コレクション」というタイトルどおり、個々の剥製をじっくり見ていただくように写真パネル・解説パネルの掲示を最小限にとどめ、種の形態的特徴を比較できるようにした。また、本展では脊椎動物に関する調査活動の一端を感じていただくように、ウミガメのストランディング(漂着)調査の結果を紹介した。

(担 当) 北水



Collection 3—装いの大礎／「3,000着のくらし—晴着と仕事着コレクション」

期 間／平成21年2月11日(水)～4月5日(日)

開場日数／47日間

会 場／企画展示室

資料点数／約1,000点

料 金／無料

入場者数／6,407人

(趣 旨) 当館のコレクションのなかでも、たいへん希少価値の高い資料分野であり、充実した資料数を誇る分野を取り上げた。衣服は人が生活するうえでなくてはならない基本的な生活用具の一部であり、素材や形態だけでなく衣服にかかわる生活習慣を含めて知ることが、地域を深く理解することにつながる。衣服は一見すると地域性の認めにくい印象をもたれるが、細かく見ていくと、そこには時代、地域、職業など、さまざまな特徴のある情報を見出すことができる。衣服というフィルターを通して地域の暮らしぶりを探る。

(内 容) 「晴着と万祝(まいわい)」「仕事着」「再利用された布」の小テーマを設けて展示構成した。着用の機会が限定されるために機能性や実用性よりも装飾性や演出性の高い晴着、外出着や普段着が着古されて縫い返しや繕いをしていく過程で機能的に工夫された仕事着、古着や古布をさまざまな方法で再生し利用することを前提とした丁寧な針仕事などを意識して展示し、古くから日本人が育んできた「もの」に対する観念や、見直されつつある「もったいない」の儉約精神を実感してもらえるような雰囲気作りに留意した。

(担 当) 佐川



■ 企画展

学習参考資料展「動物の分類 ～脊椎動物と無脊椎動物～」

期 間／平成20年4月27日(日)～6月15日(日)

開場日数／41日間

会 場／企画展示室

出品点数／約150点

料 金／無料

入場者数／3,219人

(趣 旨) 中学校理科「動物のなかま」の学習内容にあわせてミニ展示を開催した。教科書や副読本等に解説されている脊椎動物の内骨格、無脊椎動物の外骨格について、実物を観察することで、器官のつくりを理解していただくという趣旨のもとで開催した。

(内 容) 展示は「動物の分類」、「脊椎動物のなかま」、「脊椎動物の骨格のつくり」、「無脊椎動物のなかま」の4項目でまとめた。

「動物の分類」では、脊椎動物を哺乳類、鳥類、爬虫類、両生類、魚類の5つに分類するうえでの形態的特徴、生理的特徴を図表化した。「脊椎動物のなかま」では館所蔵の剥製を展示し、両生類を除く4類の例を紹介した。

「脊椎動物の骨格のつくり」では館所蔵の骨格標本を展示して、脊椎のつくりに注目させた。「無脊椎動物のなかま」では昆虫、カニ、エビ等の節足動物や貝、イカ等の軟体動物の標本を展示して、無脊椎動物の類例を示した。

自然分野では、初めて小中学校の学習内容にあわせて展示を開催した。例年5月、6月は小学生の遠足や調べ学習、中学生のグループ学習等で、来館される機会が多いため、この時期を選んだ。会期中には当初、考えていたとおりの小中学生の利用があり、本展の目的は達成できたのではないかと考えている。

(担 当) 北水



おおいそ文化祭協賛展示

「郷土資料館所蔵美術品特別公開」

期 間／平成20年10月25日(土)

～11月3日(月)

開場日数／9日間

会 場／企画展示室

資料点数／25点

料 金／無料

入場者数／1,387人

(趣 旨)

町主催の「おおいそ文化祭」にあわせて開催する。文化祭が町内各施設を使用しての分散型の開催に移行するのに伴い、当館研修室で教育委員会主催の「おおいそ美術展」が開催されるため、あわせて館所蔵の美術品を紹介する。

(内 容) 絵画、書幅、扁額、彫刻など、常設展示をしていない美術資料を展示した。今回、初めて展示をする資料も含めた。

(担 当) 佐川

No.	作 品 名	作 者 名	制作年／備考
1	飛天	横地康國	昭和57年
2	瑠璃祥瑞葡萄文窓	初代川瀬竹春	昭和45年
3	染付砂金袋掛花入	初代川瀬竹春	
4	祥瑞蹄甲香合	初代川瀬竹春	
5	赤絵金襴手菓子鉢	初代川瀬竹春	
6	赤絵獅子五角香炉	初代川瀬竹春	
7	赤絵興州福之字菓子鉢	初代川瀬竹春	
8	豆彩瑠璃文輪花鉢	二代川瀬竹春	
9	菓子皿 老松	三井高棟(給付)	城山窯
10	青文陸海天菓子皿		城山窯
11	酒盆 樂	三井喜曾	
12	酒盆 朝顔	三井高棟	
13	酒盆 蝶	三井高棟	
14	磁器赤絵花入	三井高棟(給付)	昭和12年／城山窯
15	「甕自身で阿達」	有島武	
16	無隣庵	佐藤春夫	
17	高地の秋	山本丘人	
18	狗子	安田軼彦	
19	青牛塔		昭和55年
20	京團	曾實一念	大正14年
21	山嵐の秋	山本珠雄	昭和22年
22	馬頭觀世音菩薩像	加藤潤雄	昭和7年
23	(参考資料) 散華 三尊	杉本健吉	1977
24	〃 雁	山本丘人	〃
25	〃 水晶宝篋印塔	安田軼彦	〃

館所蔵美術品特別展示目録

ポスター展示

「ひと目でわかる 大磯海水浴場の歴史」

期 間／平成20年8月16日(土)
～平成21年3月31日(火)

会 場／エントランスホール
※ 大磯駅、大磯プリンスホテル、
大磯ロングビーチにも掲示

(趣 旨) 大磯海岸は国内では早い時期に開設された海水浴場である。松本順の功績を踏まえ、海水浴場の史実を広く一般に周知を図る。

(内 容) 英国での海水浴場の発祥に始まり、大磯海岸における海水浴場の開設、繁栄、近代化等の変遷を1枚のポスターにまとめ紹介した。

(担 当) 山口、曾根田



■ 学級・講座

＜草と木の調査＞

期 日／平成20年4月12日(土)、5月24日(土)、6月14日(土)・28日(土)、7月12日(土)・26日(土)、8月23日(土)、10月25日(土)、11月8日(土)・22日(土)、12月13日(土)、平成21年1月24日(土)、2月14日(土)・28日(土)、3月28日(土)

場 所／当館研修室、万台こゆるぎの森、
県立大磯城山公園

参加人数／延202人

(内 容) 本ワークショップは、植物の調査を通して植物に関する知識を深めるとともに身近な自然に親しむことを目的に平成11年度に活動を開始した。これまでに第1次調査 秋の植物分布調査〔平成11年度・12年度〕、第2次調査 県立大磯城山公園の植物調査〔平成13～17年度〕を実施し、平成18年度からは第3次調査 万台こゆるぎの森の植物調査を行なっている。第3次調査3年目となる本年度は、4月から12月まで花暦調査の本調査、1月以降は、花暦調査と樹木調査の補足調査を実施した。また、平成18年度から、継続している城山公園の樹名板設置状況調査を5月、7月に行なうとともに海浜植物に注目した活動を試行した。

(担 当) 北水



＜古文書裏打ちの会＞

期 日／平成20年5月17日(土)、6月21日(土)、7月19日(土)、8月16日(土)、9月20日(土)、10月18日(土)、11月15日(土)、12月20日(土)、平成21年1月17日(土)、2月21日(土)、3月21日(土)

場 所／当館研修室

講 師／鶴飼レイ子氏、中村ふぢ氏、吉原悦子氏

参加人数／延128人

(内 容) 裏打ちの技術を学びながら、当館で所蔵している古文書の裏打ちを行なうワークショップ。博物館資料の整理というボランティア的な性格をもつ活動として位置づけ、平成16年度から継続している。本年度は、主に障子や襖に下張りされている古文書を取り出し、裏打ちして資料化した。

(担 当) 佐川、曾根田



<海の教室>

①楽しい海藻おしばづくり

期 日／平成20年11月29日(土)

場 所／当館研修室

講 師／野田三千代氏(海藻おしば協会会長)

参加人数／17人

②漂着海藻の観察1

期 日／平成21年2月15日(日)

場 所／照ヶ崎海岸～北浜海岸

参加人数／17人

③漂着海藻の観察2

期 日／平成21年3月15日(日)

場 所／照ヶ崎海岸～北浜海岸

参加人数／13人

(内容) 特定の学問分野に拘らず「海」をテーマに様々なことを体験し、楽しみながら海岸環境や海産生物についての知識を深めることを目的に平成12年度から実施している。平成20年度は3回とも大磯町の海藻の目録化を目指した活動を行なった。1回目は海藻おしば協会会長の野田三千代氏から海藻おしばの作製を通して、海藻の形態的特徴や生態的特質をご教示いただいた。2回目、3回目は照ヶ崎海岸から北浜海岸の明治天皇観漁記念碑周辺までを歩き、漂着している海藻の観察と採集を行なった。

(担 当) 北水



<ホームページの充実>

(内 容) 郷土資料館 Web サイト内[大磯町郷土資料館ノート]に館活動情報等を掲載し、発信した。

<月別アクセス件数>

単位：件

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
件数	2,906	4,113	5,068	3,812	2,960	3,582	
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	4,909	4,544	4,580	3,506	2,784	3,762	46,526



(担 当) 山口、曾根田

■ 刊行物

<図録・冊子>

- ・松本順没後100周年記念展『大磯の蘭圃 松本順と大磯海水浴場』図録(第2版)
A4版20頁 500部(平成20年5月刊)
- ・大磯町郷土資料館開館20周年記念展『Collectibles Oiso』図録
A4版24頁 800部(平成20年7月刊)
- ・『Report-大磯町郷土資料館だより』29
A4版10頁 800部(平成21年1月刊)
- ・『年報-平成19年度-』
A4版36頁 400部(平成21年3月刊)

<チラシ・パンフレット>

- ・学習参考資料展『動物の分類～脊椎動物と無脊椎動物～』チラシ
A4版2頁 コピー対応(平成20年4月刊)
- ・大磯町郷土資料館開館20周年記念展『Collectibles Oiso/Collection1-記憶の大磯』チラシ
A4版2頁 3,000部(平成20年7月刊)
- ・『ひと目でわかる 大磯海水浴場の歴史』
A4版1頁 コピー対応(平成20年8月刊)
- ・常設展リーフレット『島崎藤村が愛した町・大磯』
B5版4頁 2,000部(平成20年9月刊)
- ・庭園文化園再生構想「庭園文化交流園 大磯」関連資料『大磯町郷土資料館所蔵資料紹介』
A4版4頁 コピー対応(平成20年10月刊)
- ・大磯町郷土資料館開館20周年記念展『Collectibles Oiso/Collection2-生命の大磯』チラシ
A4版2頁 3,000部(平成20年10月刊)
- ・大磯町郷土資料館開館20周年記念展『Collectibles Oiso/Collection3-装いの大磯』チラシ
A4版2頁 3,000部(平成21年1月刊)

<ポスター>

- ・『ひと目でわかる 大磯海水浴場の歴史』
B1版1頁 5部(平成20年8月刊)

<その他>

- ・講座通信『草と木の調査だより』
A4版2～14頁 コピー対応(年間・随時)

■ 調査・研究・普及

<館内外の活動>

- ・博物館資料調査/年間/大磯町内外(佐川、北水、曾根田、山口)
- ・神奈川県博物館協会役員会出席/年間/神奈川県立歴史博物館(和田)
- ・大磯町教育研究所特別研究部会「大磯の自然に関する調査・研究部会」講義/4月25日、5月15日、6月10日、7月3日、9月5日、10月7日、11月4日、12月5日、1月13日、2月5日、3月3日/教育研究所ほか(北水)
- ・大磯町新採用職員研修会講義/5月14日/大磯町役場(佐川)
- ・大磯町立大磯幼稚園「照ヶ崎海岸磯遊び」指導/5月19日/照ヶ崎(北水)
- ・大磯町教育研究所「大磯の自然に関する調査・研究部会」野外観察会指導/7月19日、11月2日、3月29日/大磯町内(北水)
- ・大磯町立大磯小学校3年生総合学習「まちたんけん」指導/6月10日/白岩神社境内(佐川)
- ・大磯町立国府中学校「地域調べ学習」指導/6月13日・20日・27日/郷土資料館(佐川、北水)
- ・いそっこ海の教室実行委員会「いそっこ海の教室2008」講義/7月27日/郷土資料館(北水)
- ・大磯町総務課「平成20年度大磯町・中津川市(旧山口村地区)児童交流事業『磯の生物学学習・磯あそび』」講義/7月30日/照ヶ崎(北水)
- ・大磯町教育研究所研修講座「総合学習に生かせる大磯の自然散策」指導/8月18日/照ヶ崎(北水)
- ・県博セミナー「近代大磯の創成」講義/9月27日/神奈川県立歴史博物館(佐川)
- ・大磯町立大磯小学校2年生生活科指導/10月22日/郷土資料館(佐川)
- ・大東文化大学オープンカレッジ講義/10月22日/当館ほか(佐川)
- ・大磯町立国府小学校3年生総合学習「国府ってどんな町?」指導/10月28日/郷土資料館(佐川・北水)
- ・大磯町立大磯小学校3年生総合学習指導/12月10日/大磯小学校(佐川)
- ・大磯町立大磯中学校1年生総合学習指導/12月11日/大磯中学校(佐川)
- ・関東学院大学文学部比較文化科学科ゼミナールI講義/1月10日/郷土資料館(佐川)

- ・相模民俗学会研究発表／1月18日／神奈川県立歴史博物館（佐川）
- ・大磯町立国府保育園園内研修会講義／1月30日／大磯町保健センター（北水）
- ・大磯ガイドボランティア養成講座「大磯の行事と祭り」講義／1月31日／大磯町立図書館（佐川）
- ・神奈川県社会教育委員連絡協議会地区研究会事例発表／2月17日／大磯プリンスホテル（佐川）
- ・東海大学博物館実習Ⅰ講義／2月23日／東海大学（佐川）
- ・横浜市歴史博物館入門講座「民俗の見方、調べ方」講義／3月15日／横浜市歴史博物館（佐川）

<施設・展示解説>

- ・大磯町新採用学校職員研修／5月27日／10人（北水）
- ・茅ヶ崎市文化資料館／6月11日／3人（佐川、北水）
- ・海老名市教育委員会／6月24日／13人（佐川）
- ・逗子ボランティアガイド倶楽部／9月17日／120人（佐川）
- ・神奈川県東海道ウォークガイドの会／10月7日／1人（佐川）
- ・柏市議会議員／10月18日／1人（佐川）
- ・日経カルチャー／11月19日／18人（北水）
- ・神奈川県東海道ウォークガイドの会／12月20日／30人（佐川）
- ・神奈川県東海道ウォークガイドの会／12月27日／20人（佐川）
- ・大磯町立大磯小学校3年4組／2月27日／40人（佐川）
- ・平塚市博物館展示解説ボランティア／3月5日／16人（北水、曾根田）

<執筆>

佐川和裕

- 2008. 7. 大磯町郷土資料館開館20周年記念展『Collectibles Oiso』図録（共著）大磯町郷土資料館
- 2009. 1. 「大磯町郷土資料館開館20周年記念展 2008～2009 Collectibles Oiso」『Report－大磯町郷土資料館だより』29（共著）大磯町郷土資料館
- 3. 「“地球温暖化”と民俗」『民俗』207 相模民俗学会
- 3. 「御船祭」「白岩神社の冷酒式」『神奈川県祭り・行事－神奈川県祭り・行事調査報告書一』神奈川県教育委員会

北水慶一

- 2008. 7. 大磯町郷土資料館開館20周年記念展『Collectibles Oiso』図録（共著）大磯町郷土資料館
- 2009. 1. 「大磯町郷土資料館開館20周年記念展 2008～2009 Collectibles Oiso」『Report－大磯町郷土資料館だより』29（共著）大磯町郷土資料館
- 2009. 3. 「入館者数の博物館業務評価指標としての有効性（大磯町郷土資料館の実情から）」『年報－平成19年度－』大磯町郷土資料館

曾根田貴子

- 2008. 8. 『ひと目でわかる 大磯海水浴場の歴史』（共著）大磯町郷土資料館
- 2008. 10. 庭園文化園再生構想「庭園文化交流園 大磯」関連資料『大磯町郷土資料館所蔵資料紹介』（共著）大磯町郷土資料館
- 2009. 1. 「大磯とブライトン 第2章 日本における海水浴成立への布石」『Report－大磯町郷土資料館だより』29 大磯町郷土資料館

山口由紀子

- 2008. 8. 『ひと目でわかる 大磯海水浴場の歴史』（共著）大磯町郷土資料館
- 2008. 10. 庭園文化園再生構想「庭園文化交流園 大磯」関連資料『大磯町郷土資料館所蔵資料紹介』（共著）大磯町郷土資料館
- 2009. 1. 「大磯とブライトン 第1章 <海水浴>概念の変革」『Report－大磯町郷土資料館だより』29 大磯町郷土資料館

■ 博物館実習

平成 20 年度は 4 大学より 7 名の学生を受け入れた。実習期間は 9 月 2 日から 9 月 13 日の間 (9 月 7 日・8 日を除く) 及び 7 月 25 日 (事前ガイダンス)、9 月 19 日 (課題等提出) の計 12 日間とした。

博物館実習は例年、1 週目と 2 週目では作業内容を変えて実施している。実習 1 週目は民俗、自然各分野の作業や梱包、軸物等資料の取り扱いなど実務的な作業を行ない、2 週目は常設展示室の展示替実習を行なった。展示替実習は実習生が主体となって、企画立案から展示に至るまでの作業を進めるもので、本年度は「島崎藤村が愛した町・大磯」のタイトルで進めた。小説家として広く知られる島崎藤村は晩年を大磯で過ごした。大磯での生活を垣間見るエピソードを紹介するとともに館所蔵の同氏ゆかりの資料を展示した。

<実習生>

沼田 実奈子 (専修大学)、鈴木 俊恭 (専修大学)、五十嵐 ひと美 (駒澤大学)、関 麻奈美 (駒澤大学)
奈良部 彩 (東海大学)、江連 真祐美 (国士館大学)、加藤 潤 (国士館大学)

<課程>

月 日	曜 日	午 前	午 後
7月25日	金		ガイダンス／館内見学
9月2日	火	講義(資料館の活動概要)	町内施設・史蹟見学 ／展示替実習(展示構想打ち合わせ)
9月3日	水	2班に分かれて民俗・自然の実務実習	2班に分かれて民俗・自然の実務実習 ／展示替実習(展示構想打ち合わせ)
9月4日	木	資料評価演習	澤田美喜記念館の見学
9月5日	金	2班に分かれて民俗・自然の実務実習	2班に分かれて民俗・自然の実務実習 ／展示替実習(展示構想打ち合わせ)
9月6日	土	資料梱包	資料梱包／軸物の取り扱い ／展示替実習(展示構想打ち合わせ)
9月7日	日	休	講
9月8日	月	休	講
9月9日	火	展示替実習(展示構想・資料調査・展示資料選択・旧展示片付け)	
9月10日	水	展示替実習(資料調査・原稿作成・写真撮影)	
9月11日	木	展示替実習(原稿作成・展示物作製・パネル作製)	
9月12日	金	展示替実習(原稿作成・展示物作製・キャプション作製・リーフレット編集・列品)	
9月13日	土	展示替実習(原稿作成・展示物作製・キャプション作製・パネル作製・リーフレット編集・列品・片付け・記録・総括)	
9月19日	金	展示替実習(展示物作製・展示点検・課題提出・総括)	



(担当) 北水、佐川、曾根田、山口

■ 博物館資料の収集と利用

<寄贈資料>

(敬称略)

No.	受入年月日	資料名	数量	受入先	No.	受入年月日	資料名	数量	受入先
2008-0415	H20.4.1	書籍 他	94	飯島容子 横浜市中区	1004	H20.10.16	鳴立澤関連資料 他	14	森龍郎 東京都中野区
0416	H20.4.1	書	一括	加藤文八 平塚市諏訪町	1005	H20.10.22	昆虫標本	96	福田達 大磯町大磯
0418	H20.4.1	五月人形 他	2	加藤朝治郎 大磯町東小磯	1006	H20.10.18	ゲタ、ゾウリ	5	新見由美子 大磯町東小磯
0422	H20.5.23	長持 他	144	山口賢 大磯町国府本部	1007	H20.10.29	賞状 他	60	西海栄喜敏 大磯町大磯
0501	H20.5.23	生物生態写真	60	木村純子 大磯町大磯	1008	H20.10.29	古写真 他	5	筒井朝子 大磯町西小磯
0502	H20.5.23	ソロバン	2	新見由美子 大磯町東小磯	1101	H20.11.19	16ミリフィルム	9	木村純子 大磯町大磯
0504	H20.5.23	リュックサック	1	波多野正之 大磯町西小磯	1102	H20.11.26	ホンダギツネ(複製)	1	長野達夫 山北町山北
0601	H20.7.9	絵はがき 他	70	木村純子 大磯町大磯	1201	H20.12.3	膳、椀 他	3	齊藤金次郎・チヨ 大磯町虫窪
0701	H20.7.9	衣服 他	4	滝山昭江 平塚市桜ヶ丘	1202	H20.12.7	カガミダイ(生魚)	1	伊藤貞夫 平塚市万田
0702	H20.7.9	アルバム	1	大磯高校 大磯町東町	1203	H20.12.18	昆虫標本	293	福田達 大磯町大磯
0703	H20.7.31	昆虫標本 他	33	木村純子 大磯町大磯	1204	H20.12.24	昆虫標本	71	木村純子 大磯町大磯
0801	H20.8.13	スライドフィルム	1,465	飯田福信 大磯町	1205	H20.12.26	左義長の模型	一括	石井三郎 大磯町大磯
0803	H20.8.21	スライドフィルム	66	飯田福信 大磯町	2009-0101	H21.1.8	柱時計	1	紅谷寅治 大磯町国府本部
0804	H20.8.28	昆虫標本	2	木村純子 大磯町大磯	0102	H21.1.28	写真	45	小島敏 大磯町西小磯
0806	H20.8.31	新聞	2	市原誠 大磯町大磯	0201	H21.2.3	着物 他	7	近藤利子 大磯町国府本部
0901	H20.9.30	便器	1	西山敏夫 二宮町山西	0202	H21.2.4	昆虫標本	185	福田達 大磯町大磯
0902	H20.9.30	念仏講道具	一括	中央西祖念仏講中 大磯町国府本部	0203	H21.2.11	皇室肖像画	1	野嶋謙一 大磯町大磯
0903	H20.9.30	社日講(地神講)道具	一括	西小磯東社日講中 大磯町西小磯	0204	H21.2.18	陶製手榴弾	1	佐々木茂 大磯町生沢
0904	H20.9.30	五月人形 他	23	(故)柳田幹彦 大磯町西小磯	0301	H21.3.5	衣服	35	田川順三 横浜市緑区
0905	H20.9.30	五月人形 他	20	木村純子 大磯町大磯	0302	H21.3.19	衣服(七五三用)	1	齊藤金次郎・チヨ 大磯町虫窪
1002	H20.10.15	カメラ 他	6	西山敏夫 二宮町山西	0303	H21.3.25	昆虫標本	139	福田達 大磯町大磯

<移管資料>

No.	受入年月日	資料名	数量	受入先	No.	受入年月日	資料名	数量	受入先
2008-0421	H20.4.11	地質調査委託報告書	3	学校教育課	2008-1001	H20.10.1	地質調査標本	2	大磯町役場 国府支所

<寄託資料>

(敬称略、寄託期間：H20. 4. 1～H22. 3. 31)

No.	受入年月日	資料名	数量	受入先	No.	受入年月日	資料名	数量	受入先
2008-0401	H20. 4. 1	菊池重三郎関係資料	一括	菊池なつみ 大磯町大磯	0412	H20. 4. 1	子供会旗	2	二宮幸男 大磯町西小磯
0402	H20. 4. 1	古文書	一括	後藤勲 大磯町東京	0413	H20. 4. 1	掛軸 他	一括	仲川憲久 大磯町西小磯
0403	H20. 4. 1	書籍	2	山川正 大磯町国府新宿	0414	H20. 4. 1	木造仁王像	2	慶覚院 大磯町高麗
0404	H20. 4. 1	稲荷講資料	一括	中村晴夫 大磯町西小磯	0417	H20. 4. 4	随神 他	5	南本町区
0405	H20. 4. 1	四季耕作図 他	9	守屋町子 大磯町黒岩	0419	H20. 4. 11	古文書	一括	近藤敬一郎 東京都新宿区
0406	H20. 4. 1	獅子頭	2	山本勝美 大磯町大磯	0423	H20. 4. 15	フロッタス TM 看板	1	添田光雄 大磯町国府本郷
0407	H20. 4. 1	雛人形	一括	田川順三 横浜市緑区	0424	H20. 4. 15	書幅	一括	二宮勝男 平塚市下吉沢
0408	H20. 4. 1	一本松稲荷講中資料	一括	宮代治吉 大磯町大磯	0505	H20. 5. 23	古文書	一括	小見滋夫 大磯町西小磯
0409	H20. 4. 1	山高帽 他	6	高橋道昌 大磯町西小磯	0506	H20. 5. 23	稲荷講資料	一括	戸塚浩 大磯町西小磯
0410	H20. 4. 1	高札	3	坂井保治 大磯町黒岩	0507	H20. 5. 23	木造神像 他	12	高来神社 大磯町高麗
0411	H20. 4. 1	吉田茂杯 他	5	大磯中学校 大磯町東小磯					

<購入資料>

No.	受入年月日	資料名	数量	受入先	No.	受入年月日	資料名	数量	受入先
2008-0807	H20. 8. 30	古書籍	17	泰成堂書店 東京都武蔵野市	2008-0808	H20. 8. 30	古書籍	2	崇文荘書店 東京都千代田区



[購入資料]『寛萬児性論』安政3年(1856)

<資料の特別利用>

(敬称略)

資料名	点数	利用目的	年月日	申請者	資料名	点数	利用目的	年月日	申請者
館内展示	—	撮影 ／個人的趣味	H20. 4. 3	個人	大磯駅写真	3	撮影 ／刊行物掲載	H20. 10. 28	個人
館内展示	—	撮影 ／個人的趣味	H20. 4. 11	個人	城山荘模型	1	撮影 ／研究発表	H20. 11. 1	個人
絵はがき 他	5	撮影 ／刊行物掲載	H20. 4. 19	(株)西北社	松本順資料	1	撮影 ／授業用資料	H20. 11. 2	拱郷小学校
写真(海水浴)	2	撮影 ／刊行物掲載	H20. 4. 25	朝日新聞社	地質柱状地図	13	複写 ／刊行物掲載	H20. 11. 27	木内建設(株)
左義長資料	1	撮影 ／研究発表	H20. 5. 2	個人	絵はがき	1	撮影 ／刊行物掲載	H20. 12. 5	(株)湘南 未来社
絵はがき 他	8	複写 ／地域研究	H20. 5. 3	個人	松本順資料	2	撮影 ／刊行物掲載	H20. 12. 24	個人
写真 他	6	撮影 ／刊行物掲載	H20. 5. 13	神奈川 文化財協会	鳥崎藤村資料	4	撮影 ／研究発表	H20. 12. 25	大磯かたり べ風の会
絵はがき	1	複写 ／刊行物掲載	H20. 5. 30	神奈川新聞社	左義長写真	4	撮影 ／研究発表	H21. 1. 7	個人
絵はがき 他	10	撮影 ／テレビ放映	H20. 6. 6	テレビ朝日	特別展览展示	—	撮影 ／ホームページ掲載	H21. 1. 20	湘栄建設(株)
館外観	2	撮影 ／刊行物掲載	H20. 6. 10	(株)トライアクト	資料全般	—	撮影 ／研究発表	H21. 1. 30	個人
横穴墓	—	撮影 ／個人学習	H20. 6. 24	個人	資料全般	—	撮影 ／研究発表	H21. 1. 30	個人
人物写真	—	撮影 ／刊行物掲載	H20. 7. 9	個人	資料全般	—	撮影 ／研究発表	H21. 1. 30	個人
古写真	24	撮影 ／刊行物掲載	H20. 7. 9	個人	資料全般	—	撮影 ／研究発表	H21. 1. 30	個人
館内資料	1	撮影 ／個人学習	H20. 7. 20	個人	資料全般	—	撮影 ／研究発表	H21. 1. 30	個人
絵はがき	2	複写 ／刊行物掲載	H20. 7. 22	ビービービー(株)	左義長写真	1	データ利用 ／刊行物掲載	H21. 1. 30	神奈川県 政策部
企画展	—	撮影 ／刊行物掲載	H20. 7. 26	(株)タウンニュース	ボーリングデータ	4	複写 ／参考資料	H21. 2. 12	個人
民俗資料	1	撮影 ／個人学習	H20. 8. 13	個人	着物	10	撮影 ／研究資料	H21. 2. 13	個人
写真	1	複写 ／刊行物掲載	H20. 8. 21	平塚市博物館	絵はがき	12	撮影 ／研究発表	H21. 2. 15	個人
剥製	—	撮影 ／個人的趣味	H20. 8. 31	個人	特別展览展示	—	撮影 ／刊行物掲載	H21. 2. 24	(株)タウンニュース
館内展示	—	撮影 ／研究発表	H20. 9. 3	個人	館内展示	—	撮影 ／個人的趣味	H21. 2. 26	個人
館内展示	—	撮影 ／研究発表	H20. 9. 3	個人	館内展示	—	撮影 ／個人的趣味	H21. 2. 28	個人
雛人形	一括	撮影 ／研究発表	H20. 10. 1	武蔵屋	館内展示	—	撮影 ／個人学習	H21. 3. 1	個人
館内展示	—	撮影 ／刊行物掲載	H20. 10. 7	個人	特別展览展示	—	撮影 ／研究資料	H21. 3. 19	個人
松本順資料	5	撮影 ／修士論文	H20. 10. 15	個人	館内展示	—	転載 ／個人的趣味	H21. 3. 21	個人
郷土資料	一括	撮影 ／授業用資料	H20. 10. 17	二宮小学校	絵はがき	22	撮影 ／刊行物掲載	H21. 3. 25	平塚市博物館
館内展示	—	撮影 ／刊行物掲載	H20. 10. 22	(株)葉山 クリエイト					

<資料の館外貸出>

(敬称略)

資料名	点数	利用目的	期 間	申請者	資料名	点数	利用目的	期 間	申請者
写真(絵はがき)	22	刊行物掲載	H20. 4. 18 ～ 5. 7	(株)鈴木商店	地質調査標本	6	基礎資料	H20. 7. 10 ～ 7. 14	大磯町 教育委員会
書簡	1	講演会	H20. 4. 19 ～ 4. 19	個人	写真(七夕)	5	刊行物掲載	H20. 7. 15 ～ 8. 3	エムスリー(株)
錦絵	1	刊行物掲載	H20. 4. 19 ～ 5. 8	(株)西北社	郷土資料	1	展示	H20. 7. 26 ～ 8. 14	個人
フィルム	2	刊行物掲載	H20. 4. 29 ～ 4. 29	個人	写真	5	刊行物掲載	H20. 8. 1 ～ 8. 20	大磯町 教育委員会
写真(絵はがき)	22	刊行物掲載	H20. 5. 8 ～ 5. 27	(株)鈴木商店	郷土資料	1	展示	H20. 8. 15 ～ 8. 29	個人
錦絵	1	刊行物掲載	H20. 5. 9 ～ 5. 28	(株)西北社	石蔵 他	3	研修	H20. 8. 19 ～ 8. 19	個人
フィルム	5	刊行物掲載	H20. 5. 10 ～ 5. 13	個人	写真	1	刊行物掲載	H20. 8. 24 ～ 8. 29	個人
フィルム	7	刊行物掲載	H20. 5. 25 ～ 5. 29	個人	遺跡出土品	1	展示	H20. 9. 17 ～ 12. 12	新潟県立 歴史博物館
フィルム	13	刊行物掲載	H20. 5. 28 ～ 6. 3	個人	写真(古文書)	1	展示	H20. 9. 30 ～ 12. 5	平塚市博物館
写真(絵はがき)	22	刊行物掲載	H20. 5. 28 ～ 6. 16	(株)鈴木商店	写真(四季耕 作図)	1	刊行物掲載	H21. 2. 1 ～ 2. 11	町田市立 博物館
書簡	1	展示	H20. 5. 29 ～ 5. 29	個人	書簡 他	2	講座資料	H21. 2. 14 ～ 2. 14	個人
横穴墓出土品	1	保存処理	H20. 6. 3 ～H21. 1. 30	東都文化財 保存研究所	写真(考古資料)	2	刊行物掲載	H21. 2. 18 ～ 2. 24	大磯町立 図書館
写真(絵はがき)	22	刊行物掲載	H20. 6. 17 ～ 6. 26	(株)鈴木商店	掛軸	1	展示	H21. 2. 19 ～ 3. 28	町田市立 博物館
横穴墓出土品	1	保存処理	H20. 7. 8 ～H21. 1. 30	東都文化財 保存研究所	民俗資料	4	行事	H21. 2. 25 ～ 2. 26	大磯中学校 PTA
郷土資料	1	展示	H20. 7. 10 ～ 7. 18	(株)井上 蒲鉾店	郷土資料	一括	祭事	H21. 3. 7 ～ 3. 8	個人

<備品の館外貸出>

(敬称略)

備品名	点数	利用目的	期 間	申請者	備品名	点数	利用目的	期 間	申請者
椅子	50	演奏会	H20. 4. 19 ～ 4. 20	大磯城山公園	マルチ用途他	一括	会議	H21. 1. 14 ～ 1. 16	大磯町 まちづくり課
マルチ用途他	一式	研修講座	H20. 4. 22 ～ 4. 24	大磯城山公園	マルチ用途他	一括	会議	H21. 2. 5 ～ 2. 10	大磯町 まちづくり課
マルチ用途他	一式	講習会	H20. 8. 19 ～ 8. 19	教育研究所	マルチ用途他	一括	会議	H21. 2. 19 ～ 2. 25	大磯町 まちづくり課
マルチ用途他	一式	講習会	H20. 11. 7 ～ 11. 8	社会福祉法人 おおいそ	マルチ用途他	一括	講座	H21. 3. 6 ～ 3. 8	大磯町立 図書館
マルチ用途他	1	講座	H20. 11. 20 ～ 11. 22	大磯町立 図書館	マルチ用途他	一括	講座	H21. 3. 20 ～ 3. 22	大磯町立 図書館

<寄贈受入図書>

出版地	寄贈者	書名	発行日	
大磯町	大磯町立大磯中学校	学校要覧 平成20年度	2008/7.	
	高麗山神輿保存会 30周年記念事業実行委員会	高麗の山神輿 -30年のあゆみ-	2008/11.	
伊勢原市	伊勢原市教育委員会	神奈川県伊勢原市 池端・金山遺跡	2007/10.	
寒川町	寒川文書館	寒川町史研究 第21号	2008/3.	
		寒川町史調査報告書16 一占領軍時代の寒川町警察一 寒川文書館年報 第1号 平成18・19年度	2008/3. 2008/9.	
茅ヶ崎市	茅ヶ崎市教育委員会	神奈川県指定史跡 堤貝塚 -1959、1962年調査の出土資料整理報告一 文化資料館調査報告17	2008/3. 2008/8.	
		史跡旧相模川橋脚	2008/3.	
	茅ヶ崎市文化振興財団	西久保・大屋敷B遺跡. 遺構編(茅ヶ崎市文化振興財団調査報告13)	2008/3.	
		西久保・大屋敷B遺跡. 遺物編(茅ヶ崎市文化振興財団調査報告13)	2008/3.	
二宮町	戦時下の二宮を記録する会	戦時下の二宮を記録する会・会報誌 ひとしづく 第2号	2008/3.	
秦野市	秦野市教育委員会	秦野市史研究 第27号	2008/3.	
平塚市	平塚市博物館	2007 平塚市博物館年報 No. 31	2007/10.	
		平塚市博物館研究報告「自然と文化」 第31号 平塚市博物館資料 No. 56 動物資料目録Ⅲ 甲虫類	2008/3. 2008/3.	
	平塚市教育委員会	春季特別展図録「わたしの植物図鑑: 加藤あきさんのスケッチ帳より」	2009/3.	
		平塚市文化財調査報告書 第35集	2008/3.	
藤沢市	藤沢市教育委員会	湘郷大向遺跡	2005/11.	
		大地に刻まれた藤沢の歴史Ⅰ～旧石器時代～	2008/3.	
	藤沢市文書館	藤沢市史新聞記事目録 (横浜貿易新報・昭和六年～昭和七年)	2008/3.	
		藤沢市史研究 第41号	2008/3.	
		藤沢市文書館紀要30 藤沢市史料集(32) 相模国鎌倉郡小塚村「御用留」(8)	2008/3. 2008/3.	
小田原市	神奈川県立生命の星 ・地球博物館	神奈川自然誌資料 第29号	2008/3.	
		神奈川県立博物館研究報告 自然科学 37号	2008/3.	
	小田原市教育委員会	箱根火山-箱根火山および箱根地域の新しい形成発達史- 神奈川県立博物館調査研究報告(自然科学) 第13号	2008/3.	
		特別展図録「箱根火山 いま証される噴火の歴史」	2008/7.	
		神奈川自然誌資料 第30号 神奈川県立博物館研究報告 自然科学 38号	2009/3. 2009/3.	
	小田原市	小田原市文化財調査報告書第106集 平成12年度小田原市 緊急発掘調査報告書2 千代東町遺跡第Ⅱ地点	平成19年小田原市遺跡調査発表会発表要旨	2007/10.
			神奈川県小田原市久野森上遺跡第Ⅴ地点	2007/11.
		小田原市文化財調査報告書第143集 平成15年度小田原市 緊急発掘調査報告書8 酒匂浜ノ台第Ⅰ地点	小田原市文化財調査報告書第144集 平成15年度小田原市 緊急発掘調査報告書9 小田原城総構 鉄砲矢場第Ⅰ地点	2007/12. 2007/12.
			小田原市文化財調査報告書第145集 平成15年度小田原市 緊急発掘調査報告書10 千代南原遺跡第ⅩⅠ・ⅩⅢ・ⅩⅣ地点	2007/12.
		小田原市文化財調査報告書第146集 平成15年度小田原市 緊急発掘調査報告書11 小田原城下本町遺跡第Ⅲ地点	小田原市文化財調査報告書第147集 平成15年度小田原市 緊急発掘調査報告書12 小田原城下法雲寺旧境内遺跡第Ⅱ地点	2008/3. 2008/3.
			小田原市文化財調査報告書第148集 平成16年度小田原市 緊急発掘調査報告書1 小田原城総構砲台矢場第Ⅱ地点	2008/3.
		小田原市	シンポジウム「中世小田原と石垣山一夜城そして近世小田原城へ」記録集	2008/3.
			小田原の遺跡探訪シリーズ3 千代遺跡群 -千代台地にひろがる 原始・古代の遺跡-	2008/3.
			小田原市郷土文化館研究報告 No. 44	2008/3.
		小田原城天守閣	特別展図録「生誕160年 益田純翁の記憶-小田原掃雲台の光陰一」	2008/10.
特別展図録「宣伝された西相模 江戸時代の人々が見た西相模」	2007/11. 2008/11.			

出版地	寄贈者	書名	発行日
	報徳博物館	報徳博物館館報 第15号	2008/7.
箱根町	箱根町立郷土資料館	箱根町立郷土資料館「館報」第25号	2008/7.
山北町	山北町教育委員会	足柄乃文化 第35号	2008/3.
		神奈川県山北町文化財調査報告2 河村城跡	2008/3.
		神奈川県山北町文化財調査報告3 河村城跡	2009/3.
横浜市	神奈川県教育委員会	神奈川県埋蔵文化財調査報告53 菊名宮谷貝塚	2008/2.
		神奈川県埋蔵文化財調査報告52	2008/3.
		平成18年度 神奈川県埋蔵文化財調査発掘一覽	2008/5.
		神奈川県埋蔵文化財センター年報20 平成19年度	2008/12.
		「発掘された石の道具 旧石器時代～弥生時代の石器・石製品 かながわの遺跡展2008」巡回展図録	2007/12.
	神奈川県博物館協会	神奈川県博物館協会会報 第79号	2008/9.
		神奈川県博物館協会加盟館職員名簿	2008/5.
	神奈川県文化財協会	かながわ文化財 第104号	2008/6.
	神奈川県立公文書館	平成19年度 神奈川県立公文書館年報	2008/3.
	神奈川県立歴史博物館	神奈川県立博物館研究報告 人文科学 第34号	2008/3.
		神奈川県貝塚地名表：神奈川県立歴史博物館総合研究「神奈川県内貝塚 の分布と形成に関する研究」	2008/4.
		特別展図録「横浜・東京 明治の輸出陶磁器」	2008/7.
		特別展図録「五姓田のすべて 近代絵画の掛け橋」	2008/9.
		神奈川県立歴史博物館年報 平成19年度	2008/10.
		企画展図録 戦国大名北条氏とその文書 一文書が教えてくれるさまざまなこと	2009/2.
	神奈川県立図書館	郷土神奈川 第47号	2008/2.
	神奈川県立金沢文庫	金沢文庫の浮世絵	2008/7.
	神奈川県立神奈川近代文学館	神奈川近代文学館年報 2007年(平成19年)度 年報14 平成18年度	2008/2.
	(財)かながわ考古学財団	研究紀要13 かながわの考古学	2008/3.
		かながわの考古学 第41集	2008/3.
		かながわの考古学 第42集	2008/3.
		かながわの考古学 第43集	2008/3.
		佐原城跡遺跡Ⅱ 横浜横須賀道路(馬場海岸～佐原)建設工事に伴う 発掘調査(かながわ考古学財団調査報告228)	2009/3.
		上行寺裏遺跡(六浦二丁目5番地やぐら群)Ⅱ (かながわ考古学財団調査報告234)	2009/3.
		極楽寺旧境内遺跡・馬場ヶ谷やぐら群 (かながわ考古学財団調査報告240)	2009/3.
		上ノ町遺跡 2 (かながわ考古学財団調査報告232)	2009/3.
		杉久保内藤原遺跡・杉久保内藤原横穴墓群・杉久保坂遺跡 (かながわ考古学財団調査報告235)	2009/3.
		はじめ沢下遺跡(かながわ考古学財団調査報告236)	2009/3.
		跡堀遺跡 1 (かながわ考古学財団調査報告237)	2009/3.
		仏向遺跡(かながわ考古学財団調査報告244)	2008/1.
(財)馬事文化財団 (馬の博物館)		中川コレクションⅠ 刀装具編	2008/4.
		春季特別展図録「ホースパレード ～華やかなる日本の行列」	2008/10.
		企画展図録「馬の神様仏様 彫刻・肖像・聖教」	2008/3.
横浜市教育委員会		平成18年度文化財年報(埋蔵文化財 その25)	2008/3.
		横浜の文化財：横浜市文化財総合調査概報20	2009/1.
		横浜の文化財：横浜市文化財総合調査概報14	2009/3.
		横浜市文化財調査報告書 第17輯の1 港北区石造物調査報告書(2)	2009/3.
(財)横浜市ふるさと歴史財団		久良岐群の仏像 横浜の文化財	2008/3.
		中区No.2遺跡(元町貝塚)本発掘調査報告書	2008/3.
		港北ニュータウン地域内埋蔵文化財調査報告40 南堀貝塚	2008/3.
		港北ニュータウン地域内埋蔵文化財調査報告41 華蔵台遺跡	2009/1.
横浜市歴史博物館		横浜開港150周年記念企画展図録「黒船・開国・社会騒乱 日記にみる150年前の横浜」	2009/1.

出版地	寄贈者	書名	発行日
	横浜都市発展記念館	横浜都市発展記念館紀要 No.4	2008/3.
	横浜マリタイムミュージアム	開館20年記念企画展図録「捕鯨と日本人 ー文化としての捕鯨ー」	2008/8.
	神奈川新聞社	わが人生8 水族館へようこそ	2008/6.
		神奈川の宿場を歩く	2008/9.
	(株)盤古堂	神奈川県藤沢市稲荷台地遺跡群石原谷遺跡第4地点	2007/7.
		横浜市港南区下永谷四丁目遺跡	2007/8.
		神奈川県藤沢市仁伝寺遺跡第3地点・第4地点	2007/9.
		横浜市榎下城址	2008/1.
		神奈川県小田原市 前川向原遺跡第1地点	2008/3.
		神奈川県小田原市 千代南原遺跡第XV地点 千代南原遺跡第XIX地点	2008/3.
		武蔵国府間遺跡調査報告書 ブラウドシティ府中建設に伴う事前調査	2008/3.
	玉川文化財研究所	横浜市鶴見区 上台遺跡(上末吉一丁目954番1所在)発掘調査報告書	2007/9.
		神奈川県藤沢市 藤沢市北部第二(三地区)土地区画整理事業区域内遺跡群発掘調査報告書	2007/9.
		一葛原東山田地区第4地点ー 一葛原沢大谷地区第2・4地点ー	
		川崎市宮前区 影向寺遺跡 第12次調査 発掘調査報告書	2007/10.
		神奈川県伊勢原市 沼目・清水谷遺跡 第III地点 発掘調査報告書	2007/12.
		神奈川県高座郡寒川町 寒川神社遺跡発掘調査報告書	2007/12.
		神奈川県相模原市 津久井町No.17遺跡 発掘調査報告書	2008/2.
		横浜市戸塚区立野横穴葛群発掘調査報告書	2008/3.
		神奈川県藤沢市沼沼横須賀遺跡第2地点 発掘調査報告書	2008/3.
		神奈川県藤沢市 藤沢市北部第二(三地区)土地区画整理事業区域内遺跡群 発掘調査報告書	2008/3.
		一葛原東山田地区第4地点(旧石器時代)ー	
		神奈川県藤沢市 藤沢市北部第二(三地区)土地区画整理事業区域内遺跡群 発掘調査報告書	2008/3.
		一円行上河内地区第2地点ー	
		神奈川県伊勢原市 東大竹・下谷戸(八幡台)遺跡発掘調査報告書	2008/4.
川崎市	川崎市市民ミュージアム	川崎市市民ミュージアム紀要 第20号	2008/3.
		特別展図録「二つの地をつなぐ人と文化 オキナワ/カワサキ」	2008/6.
	有明文化財研究所	神奈川県藤沢市石川山北遺跡	2008/7.
		ー東邦精機株式会社工場建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書ー	
	川崎市教育委員会	平成18年度 川崎市埋蔵文化財調査年報	2007/11.
		川崎市文化財調査集録 第43集	2008/3.
		武蔵国橋本衙推定地 千年伊勢山台遺跡 第9・10・11次	2008/3.
	川崎市立日本民家園	旧原家住宅(日本民家園収蔵品目録10)	2008/7.
		旧工藤家住宅(日本民家園収蔵品目録11)	2009/1.
鎌倉市	鎌倉市教育委員会	鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書24 平成19年発掘調査報告	2008/3.
		鎌倉の埋蔵文化財11 平成18年度発掘調査の概要	2008/3.
	鎌倉文化研究会	鎌倉 第105号	2008/6.
		鎌倉 第106号	2008/12.
横須賀市	横須賀市自然・人文博物館	横須賀市博物館資料集 第32号 赤星直志博士寄贈抜刷・図書等目録	2007/7.
		横須賀市博物館資料集 第33号	
		横須賀市自然・人文博物館所蔵石黒忠久氏蝶類コレクション目録	2007/10.
		横須賀市博物館研究報告(人文科学) 第52号	2008/2.
		横須賀市博物館報 No.54	2008/3.
	横須賀市美術館	横須賀市博物館研究報告(自然科学) 第55号	2008/3.
		開館記念特別展図録「近代日本美術を俯瞰する」	2008/5.
		開館記念「生きる」展図録「現代作家9人のリアリティ」	2008/5.
		展示図録「谷内六郎コレクション120」	2008/5.
		展示図録「中村岳陵展」	2008/5.
		図録「横須賀美術館コレクション150」	2008/5.
葉山町	葉山しおさい博物館	潮騒ガイド・ブック12 海洋生物図鑑(4) 棘皮動物	2008/3.
厚木市	神奈川県 自然環境保全センター	神奈川県自然環境保全センター報告 第5号	2008/3.
	ブラフマン	神奈川県厚木市及川伊勢宮遺跡第2地点： 厚木市及川伊勢宮141-1外における埋蔵文化財発掘調査報告書	2009/1.
綾瀬市	綾瀬市教育委員会	綾瀬市埋蔵文化財調査報告6 上土欄南遺跡 第5次～第7次の記録	2008/3.
		綾瀬市上土欄南遺跡の調査	2008/3.

出版地	寄贈者	書名	発行日
相模原市	相模原市立博物館	相模原市立博物館研究報告 第17集 2008	2008/3.
		博物館資料調査報告書	2008/4.
	相模原市教育委員会	平成19年 相模原市文化財年報 津久井城の調査 X	2008/3. 2008/3.
	神奈川県自然保全研究会	神奈川県自然保全研究会報告書 第18号	2008/6.
座間市	座間市教育委員会	座間むかしむかし 第30集	2008/3.
茨城県	独立行政法人 国立環境研究所	国立環境研究所研究報告第197号 八景の分布と最近の研究動向 一過去の景観評価データー	2008/1.
	小美玉市五里史料館	小美玉市史料館報 第2号	2008/3.
		南関東との交流：農耕社会への道のり：展示解説書：平成20年度参考展	2008/11.
	稲敷市立歴史民俗資料館	企画展図録「写真で見る戦後開拓史 稲敷市本新島干拓」	2008/2.
		稲敷市立歴史民俗資料館館報 第2号	2008/3.
		稲敷の奉納相撲 若い衆から子供達へ	2008/10.
	龍ヶ崎市歴史民俗資料館 上高津貝塚 ふるさと歴史の広場	企画展図録「昔、大きな松があった。龍ヶ崎松並木と名松の風景」 第13回企画展図録「土浦の遺跡13 高崎山2号墳と桜川流域の後期古墳」	2009/2. 2008/3.
栃木県	日本窯業史研究所	神奈川県伊勢原市東大竹・上谷戸遺跡第Ⅲ地点 川崎市高津区久地伊屋之免遺跡第2地点	2007/10. 2008/3.
	芳賀町総合情報館	開館記念 福田たね青木繁のロマン展図録	2008/10.
群馬県	渋川市教育委員会	渋川市発掘調査報告書 第75集 市内遺跡15	2002/3.
		渋川市文化財発掘調査報告書 第82集 市内遺跡18	2005/3.
		渋川市文化財発掘調査報告書 第83集 市内遺跡19	2006/3.
		渋川市埋蔵文化財発掘調査報告書 第6集 市内遺跡 I	2008/3.
		渋川市埋蔵文化財発掘調査報告書 第8集 下遠原遺跡A・C地区	2008/3.
		渋川市文化財調査報告書 渋川市北橘地区埋蔵文化財分布地図 渋川市北橘地区埋蔵文化財詳細分布調査報告書	2008/3.
		図録「宇津野・有頼遺跡」	2008/5.
埼玉県	春日部市教育委員会	春日部市埋蔵文化財調査発掘調査報告書 第4集 神明貝塚4次地点、塚崎遺跡7. 8次地点	2008/3.
		春日部市埋蔵文化財調査報告書 第5集 小洲山下遺跡6次地点	2008/3.
		春日部市埋蔵文化財発掘調査報告書 第6集 大塚遺跡6次地点、中野吉岡遺跡1. 2次地点、小洲山下遺跡9. 10次地点	2008/3.
		春日部市埋蔵文化財発掘調査報告書 第7集 小洲山下遺跡14次地点	2008/9.
		春日部市埋蔵文化財発掘調査報告書 第8集 大塚遺跡4次地点・貝の内遺跡1. 7. 14. 16地点	2009/2.
	立正大学博物館	特別展図録「立正大学の海外調査展」 館蔵資料「基礎文献」叢刊第3輯 「埼玉県熊谷市 野原古墳調査発掘調査報告書」	2008/3. 2008/3.
		第5回企画展図録「梵鐘 一撫石庵コレクションを中心に」	2008/6.
		立正大学博物館年報6（平成19（2007）年度）	2008/9.
	立正大学熊谷校地遺跡調査室	第5回特別展図録「吉田格 縄文文化研究の業績 吉田格コレクション」	2008/11.
		立正大学遺跡調査室年報 XI（平成18年度） 立正大学遺跡調査室年報 XII（平成19年度）	2007/3. 2008/3.
税務大学校税務情報センター	租税史料叢書第二巻 地租関係史料集Ⅱ～田畑地価調査から臨時宅地賃貸価格修正まで～ 租税史料目録 昭和編（IV）《昭和31年～昭和40年》 租税史料年報 平成19年度版	2007/6. 2007/7. 2008/7.	
鶴ヶ島市遺跡調査会	若葉台遺跡 W地点・X地点・Y地点発掘調査報告書 （鶴ヶ島市埋蔵文化財調査報告書 第62集）	2008/11.	
千葉県	国立歴史民俗博物館	企画展図録「江戸の旅から鉄道会社へ」 企画展図録「「染」と「織」の肖像：日本と韓国・守り伝えられた染織品」 企画展図録「錦絵はいかにつづられたか」	2008/7. 2008/10. 2009/2.
	市立市川考古博物館	市立市川考古博物館館報 第35号	2008/3.
	市立市川自然博物館	平成18年度 市立市川自然博物館年報	2007/12.
	千葉県立中央博物館	千葉県の食虫植物	2007/9.

出版地	寄贈者	書名	発行日
	千葉県立中央博物館	千葉県立中央博物館研究報告 人文科学 第10巻 第2号	2008/3.
	千葉市立加曾利貝塚博物館	貝塚博物館紀要 第35号	2008/3.
	船橋市飛ノ台史跡公園博物館	飛ノ台史跡公園博物館紀要 第4号	2007/3.
		飛ノ台史跡公園博物館紀要 第5号	2008/3.
		新版 船橋の歩み	2008/3.
	松戸市立博物館	松戸市史考古資料集2	2008/2.
		特別展図録「縄文時代の東・西」	2008/10.
		松戸市立博物館年報 第15号 平成19年度(2007)	2008/3.
東京都	板橋区立郷土資料館	企画展図録「板橋と光学 フィルム発祥の地」	2008/9.
		特別展図録「おがわは苦集に見る鉄砲小道具の用と美」	2009/1.
	板橋区教育委員会	歴史民俗研究 桜井賞受賞論集 第5号	
	科学技術振興機構	Science Window 2008年7月号(第2巻4号)	2008/7.
		Science Window 2008年8月号(第2巻5号)	2008/8.
		Science Window 2008年9月号(第2巻6号)	2008/9.
		Science Window 2008年11月号(第2巻8号)	2008/11.
		Science Window 2008年12月号(第2巻9号)	2008/12.
		Science Window 2009年1月号(第2巻10号)	2009/1.
	共和開発(株)	舟渡遺跡第8地点発掘調査報告書	2008/7.
		成増との山道跡第4地点発掘調査報告書	2008/4.
		運根三丁目遺跡発掘調査報告書-運根三丁目4番地点-	2008/4.
		東京都板橋区中台島中遺跡第2地点発掘調査報告書-中台二丁目42番地点-	2008/4.
	くにたち郷土資料館	人間国宝三浦小平二展図録「よく見て大きくごしごと」	2008/10.
	国立文化財機構		
	東京文化財研究所	無形の民俗文化財映像記録作成の手引き	2008/3.
	駒澤大学禅文化歴史博物館	「図書館誌」にみる駒大図書館史. その3(駒大史ブックレット7)	2008/1.
		「図書館誌」にみる駒大図書館史. その4(駒大史ブックレット8)	2008/10.
		駒澤大学禅文化歴史博物館所蔵の仏教遺物	
		考古資料展3「東アジアの仏教遺物」図録	2008/11.
	駒澤大学博物館学講座	駒澤大学博物館学講座年報 2007年度	2008/3.
	(財)伝統文化活性化国民協会	伝統文化 No.25 平成19年冬 伊勢式年遷宮記念シンポジウム特集号	2007/12.
		伝統文化 No.26 平成20年新春 青木保・小島美子対談号	2008/1.
		伝統文化 No.27 平成20年陽春 シンポジウム特集号	2008/2.
		伝統文化 No.29 平成20年・秋	2008/10.
		伝統文化 No.31 平成21年・陽春	2009/3.
	昭和館	開館10周年記念展図録「ワーナー・ビショップ写真展 「Japan」より 新しい日本と永遠なるもの 1951-52年」	2008/2.
		昭和のくらし研究 第6号	2008/3.
		特別企画展図録「戦中・戦後をともした動物たち」	2008/7.
		昭和館館報 第9号(平成19年度)	2008/10.
		伝えておきたい昭和のくらし 戦中と戦後	
	大正大学博物館学芸員課程	大正大学学芸員課程年報 「けやき」 第12号	2008/3.
	多摩市文化振興財団	バルテノン多摩資料叢書 第3集 太田伊三郎家文書 -多摩市ノ宮小野神社旧神主家の文書郡-	2007/3.
		バルテノン多摩資料叢書第4集 多摩村青年団の記録	2008/2.
		企画展図録「校歌の風景 うたわれる郷土多摩」	2008/5.
		特別展図録「村医者と医者村 多摩の医療奮闘記」	2008/5.
		バルテノン多摩博物館部門研究紀要 第10号	2008/10.
		企画展図録「火祭り・愛宕神社 ~和田の愛宕神社の歴史と祭礼~」	2008/11.
	中央区立郷土天文館	特別展図録「長谷川時雨 その華麗なる生涯と行政」	2008/5.
		第6回特別展図録「甞る文明開化 日本橋・銀座・築地」	2008/10.
		新収蔵作品展図録「森義利 近岡善次郎」	2008/12.
	調布市教育委員会	調布市埋蔵文化財調査報告59 東京都調布市ませぐち遺跡 -第3地点・第6地点の調査-	2002/3.
		調布市埋蔵文化財調査報告60 東京都調布市ませぐち遺跡 -第7地点(宅地造成工事)の調査-	2002/5.
		調布市埋蔵文化財調査報告書 調布市の遺跡調査-第7集-	2006/3.
		調布市埋蔵文化財調査報告書 調布市の遺跡調査-第8集-	2008/3.

出版地	寄贈者	書名	発行日
		調布市埋蔵文化財調査報告書 宿遺跡・堂山遺跡・仁王塚遺跡・藤見町遺跡	2008/3.
	テイクイトレード	神奈川県平塚市坪ノ内遺跡 第11地点	2008/12.
	東京家政学院生活文化博物館	第20回特別展示図録「あの頃、あの時相模川から境川周辺の風景」	2008/7.
	日本博物館協会	地域と共に歩む博物館育成事業「博物館の評価基準に関する調査研究」	2008/3.
		地域と共に歩む博物館育成事業「博物館の評価機関等に関するモデル調査研究報告書」	2008/3.
		博物館支援策にかかる各国等比較調査研究 アジア9カ国国際比較調査報告書	2008/3.
		みんなのできる楽しい理科教材の開発 (CD-ROM)	2008/3.
	町田市立自由民権資料館	自由民権 町田市立自由民権資料館紀要 21号	2008/3.
		民権ブックス21 民権期武相の新聞・雑誌	2008/3.
	港区教育委員会	近江山上藩稲垣家屋敷跡遺跡発掘調査報告書 I (港区内近世都市江戸関連遺跡発掘調査報告書 36)	2004/3.
		芝罫町五丁目町屋跡遺跡発掘調査報告 (港区内近世都市江戸関連遺跡発掘調査報告書 38)	2005/3.
		播磨赤地藩森家屋敷跡遺跡発掘調査報告 (港区内近世都市江戸関連遺跡発掘調査報告書 39)	2005/3.
		陸奥盛岡藩南部家屋敷跡遺跡発掘調査概要報告書 (港区内近世都市江戸関連遺跡発掘調査報告書 46)	2007/3.
		筑前秋月藩黒田家屋敷跡遺跡発掘調査報告書 (港区内近世都市江戸関連遺跡発掘調査報告書 47)	2007/10.
		妙玄院・妙玄院門前町屋敷跡遺跡発掘調査報告書 (港区内近世都市江戸関連遺跡発掘調査報告書 49)	2007/10.
		港区埋蔵文化財調査年報 5 -平成18年度の調査他-	2008/1.
		筑前秋月藩黒田家屋敷跡遺跡発掘調査報告書 II (港区内近世都市江戸関連遺跡発掘調査報告書 50)	2008/3.
		東京都指定史跡「亀塚」確認調査報告書	2008/3.
		平成19年度 港区指定文化財	2008/9.
		平成20年度 港区指定文化財	2008/3.
		港区埋蔵文化財調査年報 6 -平成19年度の調査他-	2008/9.
		港区指定文化財 昭和54(1979)年度～平成20(2008)年度	2008/10.
		港区文化財保護条例施行30周年記念誌	
	港区立港郷土資料館	研究紀要10 平成19年度 港郷土資料館館報 25	2008/3.
	明治大学学芸員養成課程	2007年度明治大学学芸員養成課程 紀要「Museum Study」19号 2007年度明治大学学芸員養成課程 年報「Museologist」23号	2008/3. 2008/3.
	玉川大学教育博物館	玉川大学教育博物館 館報 第6号 玉川大学教育博物館 紀要 第6号	2008/3. 2008/3.
	国立科学博物館	Milsil : 自然と科学の情報誌 第1巻第5号 Milsil : 自然と科学の情報誌 第1巻第6号 Milsil : 自然と科学の情報誌 第2巻第1号 Milsil : 自然と科学の情報誌 第2巻第2号	2008/9. 2008/11. 2009/1. 2009/3.
	(財)利用運送振興会 物流博物館	物流博物館10年のあゆみ	2008/8.
	杉並区立郷土博物館	平成20年度写真展図録「悠々として急げ 開高健と昭和」	2009/2.
	大田区立郷土資料館	特別展図録「雪ヶ谷貝塚-縄文時代前期の文化と環境」	2008/10.
	東京家政学院生活文化博物館	東京家政学院生活文化博物館年報 第18号	2008/3.
	東京都江戸東京博物館	東京都江戸東京博物館研究報告 第14号 東京都江戸東京博物館資料目録 長板中形型紙 I・II	2008/3. 2008/3.
	東京都美術館	平成20年度 東京都美術館年報	2008/8.
	日本海事科学振興財団 船の科学館	日本丸 海王丸 練習帆船(船の科学館資料ガイド 8)	2008/7.
	品川区立品川歴史館	品川区歴史館特別展図録「東京湾と品川-よみがえる中世の港町-」	2008/10.
	府中文化振興財団	府中市内家分け古文書目録12 本町清水斎兵衛家文書目録	2008/1.
	府中市郷土の森博物館	馬医心懸下与市郎家文書目録 馬場神戸高橋仁左衛門家文書目録 府中市郷土の森博物館紀要 第22号	2009/3.
	福生市教育委員会	写真展図録「モダン福生 昭和20～63年」 福生市郷土資料館年報 28	2009/2. 2009/3.

出版地	寄贈者	書名	発行日
	文化庁文化財部美術学芸課	ぬくもりある日本、みんなが隠れた才能をもっている ～障害のある人たちが創造するアート～	2008/6.
	株式会社文化環境研究所	カビ対策マニュアル 文環研レポート No.26 Cultivate No.32 文環研レポート No.27 Cultivate No.33	2008/10. 2008/8. 2008/8. 2009/2. 2009/2.
	文部科学省生涯学習政策局 社会教育課	博物館における施設管理・リスクマネージメントガイドブック 博物館における施設管理・リスクマネージメントに関する調査 研究報告書、実践編	2008/3.
新潟県	十日町市教育委員会	十日町市埋蔵文化財発掘調査報告書 第37集 貝野久保遺跡発掘調査報告書 十日町市埋蔵文化財発掘調査報告書 第38集 平成19年度十日町市内遺跡 試掘・確認調査報告書	2008/3. 2008/3.
	新潟県立博物館	十日町市教育委員会 文化財課 年報12 平成19年度(2007/4～2008/3) 平成20年度秋季企画展図録「ハンコ今昔」	2008/9. 2008/3.
山梨県	南アルプス市教育委員会	南アルプス市埋蔵文化財調査報告書第14集「県指定史跡物見塚古墳」 南アルプス市埋蔵文化財調査報告書第15集 「平成18年度埋蔵文化財試掘調査報告書」 堤の原風景 南アルプス市埋蔵文化財ガイドブック 第2集	2007/10. 2008/3. 2008/8.
長野県	環境省自然環境局 生物多様性センター	生物多様性センター自然環境調査目録	2008/3.
	茅野市教育委員会	平成19年度 宅地造成および集合住宅建築工事に伴う緊急発掘調査報告書 「阿努陀堂遺跡Ⅱ」 店舗および医療施設建築工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 「小堂見遺跡」 平成18・19年度埋蔵文化財発掘調査報告書 市内遺跡Ⅱ	2007/7. 2007/9. 2008/3.
	茅野市八ヶ岳総合博物館 小諸市教育委員会	平成18・19年度 広域営農団地農道整備事業八ヶ岳西麓地区に伴う 緊急発掘調査報告書 「下島・下ッ原遺跡」 宅地造成工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 紀要 第16号 重要文化財 小諸城大手門保存修理工事報告書	2008/3. 2008/3. 2008/3. 2008/3.
静岡県	伊豆の国市教育委員会	伊豆の国市埋蔵文化財調査報告Ⅲ 一御所之内遺跡5・11・17・21次 発掘調査報告一	2005/3.
	伊東市教育委員会	伊東市史調査報告集 第2集 「伊東市の石造文化財」 伊東市史調査報告集 第3集 「伊東市の民俗一聞取り資料集」	2008/3. 2008/3.
	焼津市歴史民俗資料館	伊東の今・昔 伊東市史研究・第7号 焼津市歴史民俗資料館年報22 平成19年度 絵図で見える漁のあゆみ ～1 明治・大正編～	2008/10. 2008/5. 2008/3.
	沼津市歴史民俗資料館	小海日吉家・長浜菊地家・植島町佐久間家文書目録 (沼津市歴史民俗資料館資料集；25・古文書12)	2007/
	袋井市教育委員会	沼津市博物館紀要 32 生活用具とものづくり：企画展図録 掛之上遺跡、57・61・63 写真図版編 袋井市駅前第二地区土地区画整理事業に伴う発掘調査報告書；21 掛之上遺跡、59 写真図版編 袋井市駅前第二地区土地区画整理事業に伴う発掘調査報告書；22 掛之上遺跡、58.60.62.64.65.67 写真図版編 袋井市駅前第二地区土地区画整理事業に伴う発掘調査報告書；23 鶴田1遺跡、遺構写真図版編 鶴田1遺跡、本文編	2008/3. 2008/3. 2008/3. 2008/3. 2008/3. 2008/3. 2008/3. 2008/3. 2008/3. 2008/6.
愛知県	安城市教育委員	安城市歴史博物館 安城市市民ギャラリー 安城市埋蔵文化財センター 文山苑 年報 第17号 平成19年度	2008/6.
	一宮市尾西歴史民俗資料館	特別展図録 幕末の起首	2006/9.
三重県	亀山市歴史博物館	第6回テーマ展図録「ここは三重県亀山市 ～三重県立博物館所蔵資料から見た亀山市の江戸時代」 第6回企画展図録「こどもも！おとなも！調べて納得博物館 むかしの建物を調べてみよう ～亀山建物資料めぐり～」	2008/3. 2008/3.

出版地	寄贈者	書名	発行日
	亀山市歴史博物館	第9回企画展図録「関の地蔵院」	2008/6.
		第7回企画展図録「亀山の近代化」	2008/10.
	藤原岳自然科学館	藤原岳 藤原岳自然科学館館報 第30巻 2007年度	2008/3.
奈良県	国立文化財機構 奈良文化財研究所	大規模遺跡の整備・管理・活用に関するデータベース 大規模遺跡の整理・管理・活用に関する調査(平成13年度～平成17年度) CD版	2007/7.
		埋蔵文化財ニュース130 宮中儀礼の再現・復興による文化遺産の活用	2008/3.
		埋蔵文化財ニュース131 高松塚古墳一壁画保存修理のための石室解体から一	2008/3.
		埋蔵文化財ニュース132 台帳の利活用法と土器の洗浄法(遺跡調査技術集成 基礎作業編I)	2008/3.
		埋蔵文化財ニュース133 2006年度埋蔵文化財関係統計資料	2008/3.
大阪府	大阪市立自然史博物館	大阪市立自然史博物館ミニガイドNo. 22 大阪のハンミョウ The Tiger Beetles of Osaka	2004/3.
		大阪市立自然史博物館報28(平成14年度)	2005/3.
		大阪市立自然史博物館報29(平成15年度)	2006/3.
		大阪市立自然史博物館報30(平成16年度)	2007/3.
		大阪市立自然史博物館報31(平成17年度)	2008/3.
		大阪市立自然史博物館研究報告60号	2006/3.
		大阪市立自然史博物館研究報告61号	2007/3.
		大阪市立自然史博物館収蔵資料目録第39集	
		吉良哲明氏蒐集による日本及びその周辺の海産貝類-斧足類・掘足類-	2003/3.
		大阪市立自然史博物館収蔵資料目録第35集 大阪府の蛾類-京阪神地方を中心とする蛾類の染色体-3. ヤガ上科(ドクガ科・ヒトリガ科コケガ重科)	2004/3.
		大阪市立自然史博物館収蔵資料目録第37集	
		川村多美二鳥類コレクション-旧宝塚昆虫館所蔵鳥類仮剥製標本目録-	2007/3.
		世界のセミ200種 World Cicadas 200	2007/3.
		大阪のビルの石材-アーバンジオロジー入門-(改訂版)(ミニガイド No 2003/	
		自然史研究 Vol. 3, No. 2 (31-III-2003)	2003/
		自然史研究 Vol. 3, No. 7 (5-II-2008)	2008/
		自然史研究 Vol. 3, No. 8 (30-VI-2008)	2008/
		自然史研究 Vol. 3, No. 9 (31-VIII-2008)	2008/
		地蔵展図録2008 -今わかっていること・知ってほしいこと-(第37回特別展解説書)	2008/3.
		林匡夫博士記載の甲虫類リスト-タイプ標本および大阪市立自然史博物館での所蔵状況について-(大阪市立自然史博物館所蔵目録第36集)	2008/3.
		大阪府の蕨類-中島徳一郎蕨類コレクション-(大阪市立自然史博物館収蔵資料目録 第40集)	2008/10.
	富田林市教育委員会	富田林市文化財調査報告40 平成19年度富田林市内遺跡群発掘調査報告書	2008/9.
		富田林市文化財調査報告41 甲田遺跡・喜志南遺跡発掘調査報告書	1996/8.
		富田林遺跡調査会報告2 太郎池遺跡	1997/3.
		富田林遺跡調査会報告4 甘南備遺跡	2009/1.
高知県	高知県牧野記念財団	高知県立牧野植物園年報2007	2008/7.
北海道	北海道開拓の村	北海道開拓の村研究紀要1	2008/9.
		平成18・19年度 財団の事業報告	2008/9.

<受入機関誌・広報誌>

出版地	発行者	誌名	巻号	発行年月
寒川町	寒川文書館	寒川文書館だより	4, 5	2008/9, 2009/3.
茅ヶ崎市	茅ヶ崎市文化資料館	茅ヶ崎 自然の新聞	278	2008/5.
秦野市	野生動物救護の会	RUNNER	2, 3	2008/7, 11
秦野市	丹沢自然保護協会	丹沢だより	451-461	2008/4, -2009/3
小田原市	神奈川県立生命の星・地球博物館	自然科学のとびら	52-55	2008/3, 6, 9, 12
真鶴町	真鶴町立中川一政美術館	美術館だより	17	2009/3.
山北町	神奈川県立丹沢湖ビジターセンター	丹沢湖ビジターセンターだより	5-9	2008/6, 8, 10, 12, 2009/2
横浜市	神奈川県町村会	かながわ町村会報	127	2008/7.
	神奈川県博物館協会	県博協通信	29	2008/12.
	神奈川県文化財協会	かながわ文化財	104	2008/5.
	神奈川県民俗芸能保存協会	かながわの民俗芸能	72	2008/3.
	神奈川県立公文書館	神奈川県立公文書館だより	20, 21	2008/9, 2009/3
	岩崎博物館	岩崎博物館情報	107-112	2008/4-2009/3
	神奈川県立近代文学館	神奈川県立近代文学館	100-103	2008/4, 7, 10, 2009/1.
	神奈川県立歴史博物館	神奈川県立歴史博物館だより	178, 179	2008/6, 10
	日本新聞博物館	ニュースパークだより	37-40	2008/4, 7, 10 2009/1.
	横浜都市発展記念館	ハマ発NEWS LETTER	10, 11	2008/6, 12
	横浜市歴史博物館	横浜市歴史博物館ニュース	26	2008/3.
	かながわ考古学財団	かながわ考古学財団発掘帖	2, 3, 4	2008/6, 9, 12
川崎市	川崎市立日本民家園	日本民家園だより	69, 70	2009/1, 3
鎌倉市	鶴岡八幡宮	社報 鶴岡	107, 108	2008/6, 2009/1
横須賀市	横須賀市美術館	Corridor 横須賀美術館ニュース	2	2008/7.
	横須賀よこばい歩きの会	よこばいタイムス	47	2008/7.
葉山町	葉山しおさい博物館	潮騒だより	19	2008/3.
相模原市	相模原市立博物館	相模原市立博物館News	51-53	2008/7, 10, 2009/1
綾瀬市	綾瀬市教育委員会生涯学習部	市史だより	32	2008/3.
栃木県	小山市立博物館	博物館だより	47	2008/8.
埼玉県	埼玉県立川の博物館	かわはく	32	2008/7.
千葉県	市立市川自然博物館	市立市川自然博物館だより	109-114	2008/4, 6, 8, 10, 12, 2009/2
	船橋市飛ノ台史跡公園博物館	とびのだい	25	2008/3.
	館山市立博物館	ミュージアム発見伝	81, 82	2008/1, 7.
東京都	東京都江戸東京博物館	江戸東京博物館News	62-65	2008/6, 9, 12, 2009/3
	豊島区立郷土資料館	かたりべ	91	2008/9.
	府中郷土の森博物館	あるぜむお	84-87	2008/6, 9, 12 2009/3
	港区立港郷土資料館	資料館だより	62, 63	2008/9, 2009/3
	靖国神社	社報 靖国	633-644	2008/4-2009/3
	港区立港郷土資料館	港郷土資料館へ行ってみよう!	5, 6	2008/3, 12
	お礼と切手の博物館	お礼と切手の博物館ニュース	24, 25	2008/7, 12
	神奈川県自然観察指導員連絡会	自然観察	321-331	2008/5-2009/3.
	台東区立下町風俗資料館	下町風俗資料館号號外	8/1, 3/1	2008/8, 2009/3
	玉川大学教育博物館	博物館ニュース SHU	31, 32	2008/8, 2009/2
	多摩市文化振興財団	MUSEUM NEWS	9-11	2008/4, 7, 12
山梨県	環境庁自然保護局生物多様性センター	ニューズレター	24, 25	2008/3, 10.
長野県	茅野市八ヶ岳総合博物館	八ヶ岳通信	26, 27	2008/3, 2009/3.
岐阜県	藤村記念館	藤村記念館だより	122-124	2008/7, 11 2009/1
静岡県	伊東市教育委員会	伊東市史だより	9	2008/3.
	静岡県立美術館	アマリス	90, 91	2008/7, 10
	沼津市歴史民俗資料館	資料館だより	182-184	2008/9, 11 2009/1.
愛知県	安城市歴史博物館	博物館ニュース	69-71	2008/8, 10, 12
	豊橋市美術館	風伯	68-71	2008/5, 8, 11 2009/2
滋賀県	草津宿街道交流館	街道文化通信	16	2008/3.
高知県	高知県立牧野植物園	牧野植物園だより	33-36	2008/4, 8, 12, 1
沖縄県	海洋博覧会記念公園管理財団	南ぬ風	8, 9, 10	2008/8, 9, 10
岩手県	奥州市牛の博物館	牛のはくぶつかん	31, 32	2008/7, 11

研究報告

ワークショップ「草と木の調査」活動報告 万台こゆるぎの森の植物

* 北水 慶一

1. はじめに

大磯町郷土資料館では、平成11年度から本町全域の植物の目録化を目指し、ワークショップ「草と木の調査」の活動を行なっている。これまでに第1次調査 秋の植物分布調査〔平成11年度・12年度〕、第2次調査 県立大磯城山公園の植物調査〔平成13年度～17年度〕を実施し、平成18年度からは第3次調査として、万台こゆるぎの森の植物調査を実施している。

万台こゆるぎの森は大磯町のほぼ中央に位置する約9haの森林公園である。現在、大磯町が所有しているが、これまでは昭和31年にカトリック・マリア修道会が用地を購入し、修道院・修練院を建造するなど用地整備が進められ、昭和48年からは野村證券研修所として利用されるようになった。その後、平成9年に研修所としての利用を停止し、平成15年に所有が大磯町へと移っている。町に所有が移った当初は、旧野村證券研修所跡地という名で呼称されたが、平成17年度に名前を公募し、『万台こゆるぎの森』と名づけられ、月曜日を除く毎日、一般開放されるようになった。

第3次調査である万台こゆるぎの森の植物調査は、まさに万台こゆるぎの森と命名された直後から開始したものであり、現状が把握されていない植生を記録することを目的とした。開始した当初、一般開放は始まっていたものの利用者は少なく、ワークショップで植物調査を行なうことが同園の利用の活性化に繋がっていたようである。

その後、民間活力を活かした用地整備が進められ、整備活用と緑地保全を図る民間事業者を募集。平成20年5月に事業者として学校法人 国際学園が選ば



万台こゆるぎの森での調査の様子(平成19年8月11日撮影)

れた。今後、星槎大学のキャンパスとして整備されていく予定である。

万台こゆるぎの森の植物調査は当初、平成18年度から平成21年度までの4年計画で進める予定であった。平成18年度を予行調査、平成19年度・20年度を本調査、平成21年度を補足調査と位置づけたものであったが、平成20年度内に大方の補足調査を終えたこともあって、平成18年度から20年度まで3年間の調査の結果をもとに記録をまとめることにした。

2. 調査の種類と方法

① 花暦調査(予行調査)

万台こゆるぎの森の立地の把握並びに花暦調査を実施するうえでの問題点抽出のため、平成18年6月から10月までの期間、予行調査を行なった。
<調査方法>

調査に先立ち、立入禁止区域以外の場所ですべて一般来場者が巡回できる区域を3つに分け、それぞれの区域をA区、B区、C区と名づけた。調査は毎月1回、第2土曜日を中心に行なった。毎回、参加者全員で各区域を巡回し、開花確認調査を行なった。

② 花暦調査(本調査)

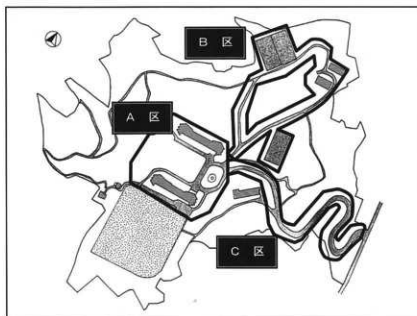
万台こゆるぎの森の花暦を作成するため開花の確認調査を行なった。調査は平成19年1月上旬から平成20年12月下旬まで実施した。
<調査方法>

予行調査と同様にA区～C区の3区域に分けて調査を進めた。本調査では、各月を月上旬・中旬・下旬の3期に分けて、詳細なデータを得るようにした。



万台こゆるぎの森の位置図(大磯町発行「大磯町全図(1万分の1)」を縮小して使用)

(* 当館学芸員)



万台こゆるぎの森の調査地の区分け

各調査区域の施設概要

- A区：修道院・修練院・臨時駐車場周辺
 B区：畜舎・倉庫・テニスコート周辺
 C区：入口から臨時駐車場までの経路



(B区)畜舎(平成19年4月15日撮影)



(A区)臨時駐車場(平成19年1月7日撮影)



(B区)園路(平成19年4月15日撮影)



(B区)テニスコート周辺(平成19年4月15日撮影)

データ収集はワークショップ参加者による合同調査と郷土資料館職員による個別調査の2通りの方法で実施した。

i) ワークショップ参加者による合同調査

毎月1回、第2(もしくは第4)土曜日にワークショップ参加者による合同調査を行なった。各区域を巡回し、区域ごとに開花を確認した植物の種名および開花していた株数を記録していった。

ii) 郷土資料館職員による個別調査

各月上旬・中旬・下旬の3期のうち、ワークショップで調査しきれない2期分を郷土資料館職員が調査した。方法は合同調査と同様のやり方で進めた。

③ 樹木調査

平成18年度の調査で万台こゆるぎの森の園路沿いで目立つ樹木、特徴的な樹木の種名を調べるとともにそれぞれの樹幹直径を計測した。平成19年度の調査では、前年度記録した樹木の樹高を計測した。樹高の計測には、ワイゼー式測高器を使用した。

④ 補足調査

平成21年1月から3月の間、これまでの調査で不

備が確認されたデータについて、再度調査を行ない、加筆・修正をした。

3. 調査の結果

① 花暦調査の結果

A区、B区、C区の順で、平成19年(2007)1月上旬から平成20年(2008)12月下旬までの調査結果を示している。

<表の見方>

i) 黒く塗りつぶしてある箇所が開花を確認した時期。丸印は状況を表わしている。

- 調査区域内で開花を確認した株数が10株以上。
- ◎ 調査区域内で開花を確認した株数が5株以上10株未満。
- 調査区域内で開花を確認した株数が5株未満。

ii) 樹木については、目視による開花状況の判定を行なった。

- (△) : 咲き始め
- (+) : 満開
- (-) : 盛りがすぎた状態

No.	番組名	放送日	時間																																	
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31			
59	タスク	2007年																																		
60	チキチキチキ	2007年																																		
61	デンパソコ	2007年																																		
62	ツツツ	2007年																																		
63	コウキコウキ	2007年																																		
64	ソノソノソノ	2007年																																		
65	ソノソノソノ	2007年																																		
66	ソノソノ	2007年																																		
67	ソノソノ	2007年																																		
68	ソノソノ	2007年																																		
69	ソノソノ	2007年																																		
70	ソノソノ	2007年																																		
71	ソノソノ	2007年																																		
72	ソノソノ	2007年																																		
73	ソノソノ	2007年																																		
74	ソノソノ	2007年																																		
75	ソノソノ	2007年																																		
76	ソノソノ	2007年																																		
77	ソノソノ	2007年																																		
78	ソノソノ	2007年																																		
79	ソノソノ	2007年																																		
80	ソノソノ	2007年																																		
81	ソノソノ	2007年																																		
82	ソノソノ	2007年																																		
83	ソノソノ	2007年																																		
84	ソノソノ	2007年																																		
85	ソノソノ	2007年																																		
86	ソノソノ	2007年																																		
87	ソノソノ	2007年																																		
88	ソノソノ	2007年																																		
89	ソノソノ	2007年																																		
90	ソノソノ	2007年																																		
91	ソノソノ	2007年																																		
92	ソノソノ	2007年																																		
93	ソノソノ	2007年																																		
94	ソノソノ	2007年																																		
95	ソノソノ	2007年																																		
96	ソノソノ	2007年																																		
97	ソノソノ	2007年																																		
98	ソノソノ	2007年																																		
99	ソノソノ	2007年																																		
100	ソノソノ	2007年																																		
101	ソノソノ	2007年																																		
102	ソノソノ	2007年																																		
103	ソノソノ	2007年																																		
104	ソノソノ	2007年																																		
105	ソノソノ	2007年																																		
106	ソノソノ	2007年																																		
107	ソノソノ	2007年																																		
108	ソノソノ	2007年																																		
109	ソノソノ	2007年																																		
110	ソノソノ	2007年																																		
111	ソノソノ	2007年																																		
112	ソノソノ	2007年																																		
113	ソノソノ	2007年																																		
114	ソノソノ	2007年																																		
115	ソノソノ	2007年																																		
116	ソノソノ	2007年																																		
117	ソノソノ	2007年																																		

② 樹木調査の結果

万台こゆるぎの森で特徴的な樹木、園路沿いで目立つ樹木を選び、樹木の位置を地図上にプロットするとともに樹幹の直径と樹高を計測し、表にまとめた。

<表の見方>

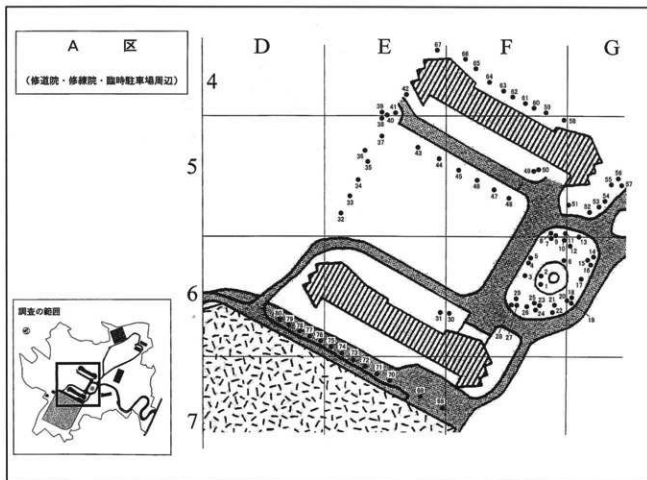
- i) 樹幹の形状は単幹状、株立状、分幹状の3タイプに分類し、備考欄に形状を記載した。
- ii) 樹幹の直径は地上部 約 1m30cm の位置で計測した。分幹状のものについては、A区では単幹状のものと同様に約 1m30cm の位置で、B、C区では分岐位置で計測した。したがって、A区の表で分幹状のもの樹幹直径は複数の数値が記してある。



樹木調査の様子（平成20年2月23日撮影）

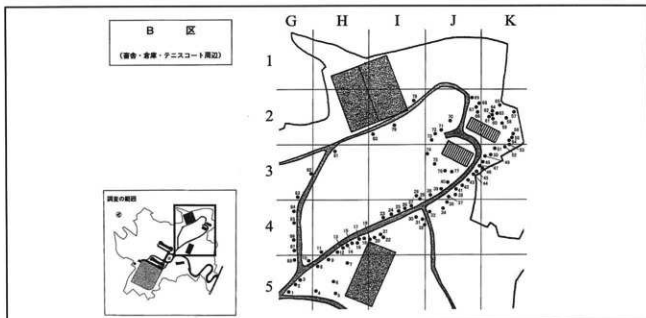
No.	種名	樹幹直径 (cm)	樹高 (m)	備考
1	シラカシ	38	14.5	単幹状
2	シラカシ	40	14.5	単幹状
3	イブキ	25	6.5	単幹状
4	イブキ	19	6.5	単幹状
5	イブキ	23	6.5	単幹状
6	ケヤキ	31	15.0	単幹状
7	イブキ	19	7.0	単幹状
8	イブキ	19	7.0	単幹状
9	イブキ	23	7.0	単幹状
10	イブキ	21	6.0	単幹状
11	サクラ	55	12.0	単幹状
12	シラカシ	38	15.0	単幹状
13	ヒマラヤスギ	73	17.5	単幹状
14	イブキ	20	6.5	単幹状
15	イブキ	17	6.5	単幹状
16	イブキ	11	6.5	単幹状
17	サクラ	47	18.0	単幹状
18	イブキ	14	5.5	単幹状
19	イブキ	16	5.5	単幹状
20	イブキ	8	5.5	単幹状
21	クスノキ	69	16.0	単幹状
22	カイヅカイブキ	18	6.0	単幹状
23	カイヅカイブキ	15	6.5	単幹状
24	カイヅカイブキ	19	6.5	単幹状
25	カイヅカイブキ	10	6.5	単幹状
26	サクラ	(10, 8, 10, 10)	8.0	分幹状(高さ約75cmの位置から分幹)
27	トネラ	(11, 14)	7.5	分幹状(高さ約40cmの位置から分幹)
28	クロマツ	10	5.0	単幹状
29	ソノヅ	(22, 30, 20)	2.5	分幹状(高さ約65cmの位置から分幹)
30	キンモクセイ	(19, 14, 21, 14, 15)	9.5	分幹状(高さ約10cmの位置から分幹)
31	センダン	32	10.5	単幹状
32	クスノキ	64	15.5	単幹状
33	クスノキ	(23, 48, 71)	17.5	分幹状(高さ約45cmの位置から分幹)
34	クスノキ	61	17.5	単幹状
35	クスノキ	(58, 100)	20.5	分幹状(高さ約50cmの位置から分幹)
36	スギ	17	13.5	単幹状
37	スギ	25	14.0	単幹状
38	スギ	25	11.5	単幹状
39	スギ	30	11.5	単幹状
40	ヒノキ	23	15.0	単幹状
41	ヒマラヤスギ	61	17.5	単幹状
42	ヒマラヤスギ	57	20.5	単幹状
43	カイヅカイブキ	31	7.5	単幹状
44	カイヅカイブキ	(31, 15)	7.5	株立状
45	カイヅカイブキ	29	7.5	単幹状
46	カイヅカイブキ	26	6.5	単幹状
47	カイヅカイブキ	27	7.0	単幹状
48	カイヅカイブキ	27	6.5	単幹状

A区(修道院・修練院・臨時駐車場周辺)の樹木調査の結果(その1)



No.	種名	樹幹直径 (cm)	樹高 (m)	備考
49	ヤブツバキ	(7, 7, 5, 8, 4, 4, 6)	4.5	分幹状(高さ約10cmの位置から分幹)
50	ツバキ	(5, 4)	3.5	分幹状(高さ約95cmの位置から分幹)
51	シラカシ	46	14.5	単幹状
52	ヒマラヤスギ	63	19.0	単幹状
53	クスノキ	12	9.5	単幹状
54	モチノキ	23	5.5	単幹状
55	ムクノキ	12	4.5	単幹状
56	コブシ	(14, 23, 45)	12.0	分幹状(高さ約15cmの位置から分幹)
57	モッコク	(6, 6, 7, 6, 7, 6)	4.0	分幹状(高さ約80cmの位置から分幹)
58	ゴズイ	29	10.5	単幹状
59	ゴズイ	34	8.0	単幹状
60	イタヤカエデ	(18, 21)	10.5	分幹状
61	グツケイジュ	(6, 10)	4.5	分幹状
62	イロハモミジ	33	13.0	単幹状
63	ホオノキ	39	16.0	単幹状
64	イロハモミジ	24	12.0	単幹状
65	イロハモミジ	23	11.0	単幹状
66	ヤマグラ	34	8.0	単幹状
67	クマノミズキ	7	-	単幹状、2007年2月伐倒
68	クスノキ	124	21.0	分幹状(高さ約70cmの位置から分幹)
69	ヒマラヤスギ	78	19.0	単幹状
70	ヒマラヤスギ	61	19.0	単幹状
71	ヒマラヤスギ	44	19.0	単幹状
72	ヒマラヤスギ	59	19.0	単幹状
73	ヒマラヤスギ	54	19.0	単幹状
74	ヒマラヤスギ	48	19.0	単幹状
75	ヒマラヤスギ	50	19.0	単幹状
76	ヒマラヤスギ	55	19.0	単幹状
77	ヒマラヤスギ	42	19.0	単幹状
78	ヒマラヤスギ	59	19.0	単幹状
79	ヒマラヤスギ	54	19.0	単幹状
80	ヒマラヤスギ	58	19.0	単幹状

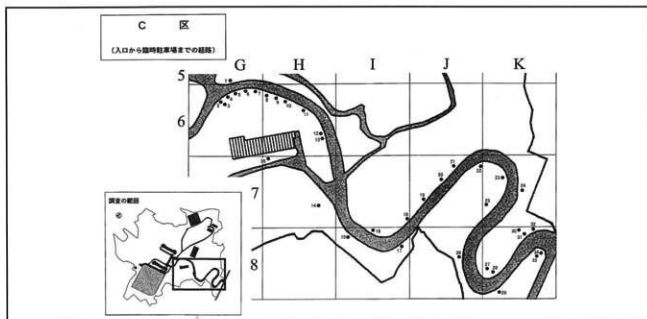
A区(修道院・修練院・臨時駐車場周辺)の樹木調査の結果(その2)



No.	種名	樹幹直径 (cm)	樹高 (m)	備考
1	ヒマラヤスギ	69	20.0	単幹状
2	ヒマラヤスギ	65	19.0	単幹状
3	ヒマラヤスギ	62	19.0	単幹状
4	ヒマラヤスギ	61	20.5	単幹状
5	ヒマラヤスギ	62	16.0	単幹状
6	サクラ	79	18.0	分幹状, 約30cmの位置で計測
7	エノキ	32	14.0	単幹状
8	ヒマラヤスギ	71	17.5	単幹状
9	ヒマラヤスギ	23	17.5	単幹状
10	ヒマラヤスギ	68	19.0	単幹状
11	サワラ	30	17.5	単幹状
12	クスギ	38	19.0	単幹状
13	クスギ	28	15.5	単幹状
14	コナラ	24	10.0	単幹状
15	クスギ	59	18.0	分幹状, 約70cmの位置で計測
16	オオシマザクラ	42	10.0	分幹状, 約40cmの位置で計測
17	クスギ	25	12.0	単幹状
18	コナラ	40	19.5	単幹状
19	クスギ	46	20.0	単幹状
20	クスギ	39	18.0	単幹状
21	スギ	23	14.0	単幹状
22	クスギ	36	19.5	単幹状
23	サワラ	28	14.0	単幹状
24	サワラ	29	14.5	単幹状
25	サワラ	32	16.0	単幹状
26	サワラ	45	16.5	単幹状
27	ミズキ	30	11.5	単幹状
28	ミズキ	32	13.0	単幹状
29	サワラ	33	15.5	単幹状
30	ヒノキ	50	14.0	分幹状, 約60cmの位置で計測
31	マテバシイ	60	11.5	分幹状, 約20cmの位置で計測
32	モチノキ	30	10.5	分幹状, 約80cmの位置で計測
33	メタセコイア	77	20.0	分幹状, 約55cmの位置で計測
34	サクラ	85	12.5	分幹状, 約50cmの位置で計測
35	サクラ	61	16.0	単幹状
36	サンゴジュ	32	10.0	分幹状, 約20cmの位置で計測
37	コナラ	27	14.0	単幹状
38	ミズキ	40	21.0	単幹状
39	サンゴジュ	35	11.0	分幹状, 約50cmの位置で計測
40	サクラ	91	15.5	単幹状
41	クスギ	30	12.0	単幹状
42	クスギ	30	16.5	単幹状
43	サクラ	86	15.5	分幹状, 約35cmの位置で計測
44	ミズキ	42	11.5	分幹状, 約45cmの位置で計測

No.	種名	樹幹直径 (cm)	樹高 (m)	備考
45	サクラ	75	14.0	分幹状, 約35cmの位置で計測
46	ミズキ	51	17.5	単幹状
47	クスギ	45	16.0	単幹状
48	サクラ	36	9.5	単幹状
49	ヒラギモクセイ	25	6.0	分幹状, 約60cmの位置で計測
50	ヒノキ	38	11.0	単幹状
51	アカメダシワ	39	11.0	単幹状
52	クスギ	41	16.5	単幹状
53	エノキ	53	18.0	単幹状
54	ミズキ	52	16.0	分幹状, 約45cmの位置で計測
55	クマノミズキ	62	17.0	分幹状, 約60cmの位置で計測
56	クスギ	35	14.5	単幹状
57	カラスザンショウ	—	5.0	単幹状
58	クスギ	47	21.0	単幹状
59	サクラ	64	18.5	単幹状
60	ヤシヤブシ	37	12.0	単幹状
61	ヤシヤブシ	68	10.0	分幹状, 約35cmの位置で計測
62	ヤシヤブシ	50	13.0	単幹状
63	サクラ	39	—	単幹状, 2007年2月伐倒
64	クマノミズキ	41	13.5	単幹状
65	オオシマザクラ	75	15.5	単幹状
66	クスギ	36	17.0	単幹状
67	ミズキ	47	16.0	分幹状, 約90cmの位置で計測
68	ヒサカキ	15	3.0	単幹状
69	クスノキ	139	19.0	分幹状, 約80cmの位置で計測
70	カキノキ	25	9.5	単幹状
71	クスギ	55	22.5	単幹状
72	クスギ	55	23.5	単幹状
73	コナラ	77	14.0	単幹状
74	エノキ	37	16.0	単幹状
75	サワラ	54	15.0	単幹状
76	イチヨウ	89	17.5	分幹状, 約110cmの位置で計測
77	モチノキ	28	10.0	単幹状
78	モッコク	17	4.5	分幹状, 約35cmの位置で計測
79	クスギ	48	21.0	単幹状
80	クスギ	49	23.5	単幹状
81	スダジイ	39	13.0	単幹状
82	ヤマザクラ	74	11.0	分幹状, 約35cmの位置で計測
83	サクラ	52	17.5	分幹状, 約40cmの位置で計測
84	サクラ	69	16.0	分幹状, 約20cmの位置で計測
85	サワラ	47	13.5	単幹状
86	ヒマラヤスギ	75	19.5	単幹状
87	ヒマラヤスギ	64	16.0	単幹状
88	ヒマラヤスギ	68	14.5	単幹状

B区 (畜舎・倉庫・テニスコート周辺) の樹木調査の結果



No.	種名	樹幹直径 (cm)	樹高 (m)	備考
1	ヒマラヤスギ	70	18.5	単幹状
2	イヌガヤ	22	11.5	単幹状
3	サクラ	89	17.0	分幹状, 約80cmの位置で計測
4	サクラ	100	19.0	分幹状, 約40cmの位置で計測
5	ヒマラヤスギ	62	19.5	単幹状
6	サワラ	38	15.5	単幹状
7	メタセコイア	83	23.5	単幹状
8	イヌマキ	17	7.0	単幹状
9	イヌマキ	24	7.5	単幹状
10	メタセコイア	82	23.0	単幹状
11	メタセコイア	99	23.0	単幹状
12	スタジイ	46	18.5	分幹状, 約85cmの位置で計測
13	サワラ	92	19.0	分幹状, 約60cmの位置で計測
14	エノキ	115	18.0	単幹状
15	クスギ	60	19.0	分幹状, 約110cmの位置で計測
16	カイゾカイブキ	48	6.0	分幹状, 約10cmの位置で計測
17	メタセコイア	73	20.0	単幹状
18	ミズキ	35	10.0	分幹状, 約115cmの位置で計測

No.	種名	樹幹直径 (cm)	樹高 (m)	備考
19	ヌムノキ	26	16.0	単幹状
20	クスギ	33	21.0	単幹状
21	サクラ	32	7.5	分幹状, 約120cmの位置で計測
22	ヒマラヤスギ	65	21.5	単幹状
23	ヒマラヤスギ	50	22.0	単幹状
24	コナラ	29	16.5	単幹状
25	スズカケノキ	53	24.5	単幹状
26	ミズキ	37	22.5	単幹状
27	サクラ	38	15.5	単幹状
28	サクラ	27	12.5	複幹状
29	ウメ	18	4.0	単幹状
30	マユミ	31	10.0	分幹状, 約25cmの位置で計測
31	クスギ	54	18.0	単幹状
32	イヌシデ	44	15.5	単幹状
33	ウメ	28	3.0	分幹状, 約80cmの位置で計測
34	ウメ	29	5.0	分幹状, 約90cmの位置で計測
35	タブノキ	66	15.0	単幹状

C区(入口から臨時駐車場までの経路)の樹木調査の結果

4. まとめ

3年をかけて、万台こゆるぎ森の植物を調べた。調査を開始した当初は人が進入できない期間がしばらく続いたため、荒廃した状況が見られたが、徐々に公園としての整備が進んでいった。植物の状況も調査開始当初は、特定の雑草しか見当たらなかったが、整備が進むにつれ、フデリンドウやラン数種なども確認できるようになった。毎回、同じコースを巡回し、開花状況を記録したが、常に新しい発見があり、有意義な活動が進められたと感じている。

ただし、調査の精度という点では、公園整備のため、下草刈りや枝卸しが積極的に進められたため、本来、開花しているはずの草花が刈られたり、樹木調査で樹幹の直径を計測したものが翌年には無くなっていたり、人為的な影響が多分に見られた。

また、3年間の活動を通じてワークショップの合同の活動で樹葉標本の作製を2回実施したが、完成

したのは20数種と中途半端な状況となり、課題を残す結果となった。目録の作成では、根拠となる樹葉標本が必要であるため、今後、同様の活動を行なう際は、植物の収集にも力を入れていきたい。

最後に調査にご参加いただいた方のお名前を記して、感謝申し上げます。

宮川紀子・石井竹夫・外川敏子・大木幸子・川原一恵・平島靖士・鈴木昭夫・中村明子・中村ふぢ・真田弘・山本章博・山本正代・小寺美智子・村田愈子・松島まり子・村上敦子・吉川武士・高木千代美・鹿野光子・加藤君代・内山千代子・細井浩太・田中洋子・養島淳子・曾根ハツエ・福田良昭・石崎道子・関仲治・小野恵子・加藤喜規・菊池なつみ・高橋忠則・柳田利幸・小山由雄・星野正美・大久保武・大久保恵美子・和田美乃 (敬称略)

5. 参考文献

- 浅野貞夫・廣田伸七(2002)似た草80種の見分け方。
全国農村教育協会
- 岩瀬徹(1998)野山の樹木観察図鑑。成美堂出版
- 岩瀬徹・鈴木庸夫(1998)野草・雑草観察図鑑。成美堂出版
- 神奈川県植物誌調査会編(2001)神奈川県植物誌2001。神奈川県立生命の星・地球博物館
- 北村四郎・村田源・堀勝(1986)原色日本植物図鑑・草本編I。保育社
- 北村四郎・村田源(1987)原色日本植物図鑑・草本編II。保育社
- 北村四郎・村田源・小山鐵夫(1986)原色日本植物図鑑・草本編III。保育社
- 北村四郎・村田源(1987)原色日本植物図鑑・木本編I。保育社
- 北村四郎・村田源(1987)原色日本植物図鑑・木本編II。保育社
- 清水矩宏・森田弘彦・廣田伸七(2001)日本帰化植物写真図鑑。全国農村教育協会
- 馬場多久男(1996)冬芽でわかる落葉樹。信濃毎日新聞社
- 林弥栄(1989)山溪カラー名鑑 日本の樹木。山と溪谷社
- 林弥栄ほか監修(2003)樹木 見分けのポイント図鑑。講談社
- 林弥栄ほか監修(2003)野草 見分けのポイント図鑑。講談社
- 菱山忠三郎(2000)街の樹木観察図鑑。成美堂出版
- 廣田伸七(2000)ミニ雑草図鑑～雑草の見分け方～。全国農村教育協会
- 牧野晩成(2000)自然観察シリーズ 野山の植物。小学館
- 守矢淳一(1989)ひらつか 野の花。稲元屋
- 吉山寛・石川美枝子(2000)原寸イラストによる落葉図鑑。文一総合出版

年 報

平成20年度

◇ 平成22年3月30日発行

◇ 編集・発行

大磯町郷土資料館

〒255-0005 神奈川県中郡大磯町西小磯446-1

TEL 0463(61)4700 FAX 0463(61)4660